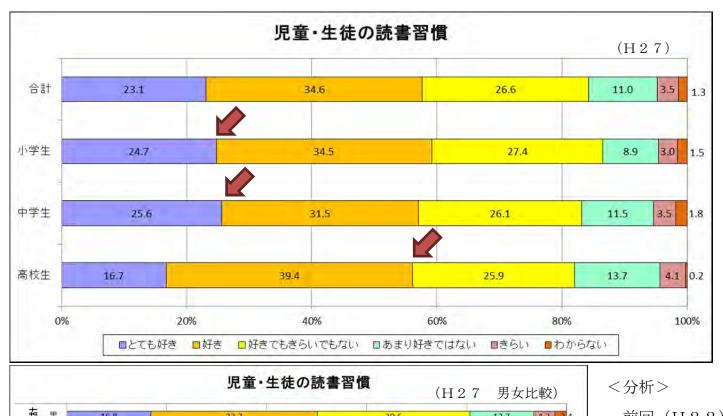
平成27年度

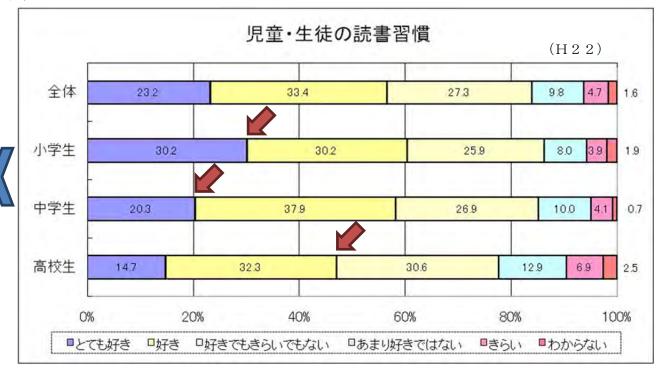
子ども読書活動に関するアンケート 【結果報告書】

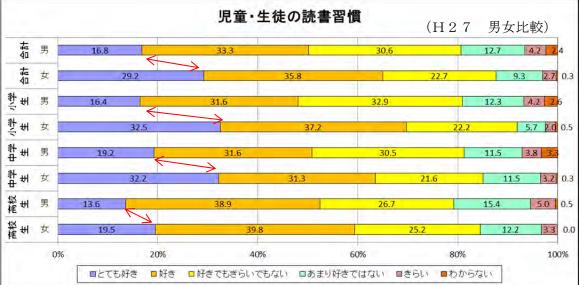
# 児童・生徒 編

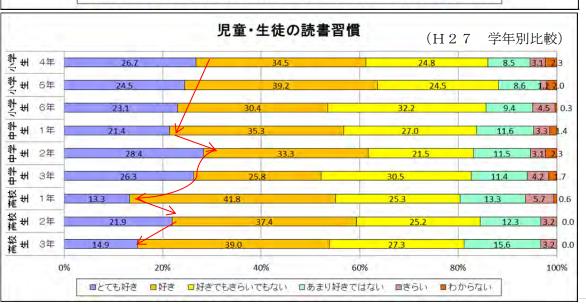
#### ア 児童・生徒自身の読書について

【図表1】 あなたは、本(まんが、雑誌は除きます。)を読むことが好きですか。(1つを選択)









前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

小学生については、「とても好き」が 30.2%から 24.7%へ減少しているが、「好き」が 30.2%から 34.5%へ増加 しており、「とても好き」と「好き」を合わせた割合では大きな変化はみられない。

中学生については、逆に「とても好き」が 20.3%から 25.6%へ増加しているものの、「好き」が 37.9%から 31.5% に減少しており、やはり「とても好き」と「好き」を合わせた割合では大きな変化は見られない。

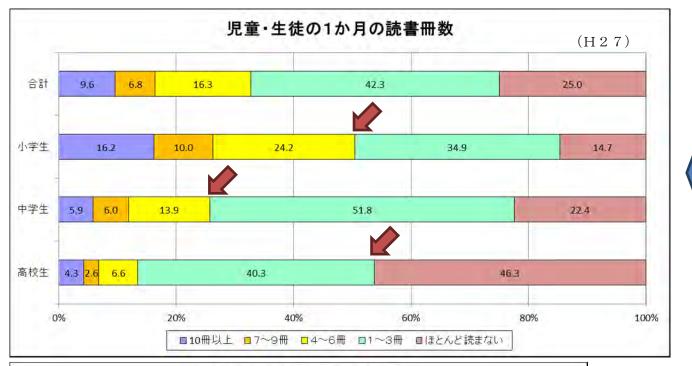
これに対し、高校生については「好き」が 32.3%から 39.4%へ増加したことにより、「とても好き」と「好き」を合わせた割合については、小中学生に近いレベルにまで向上している。

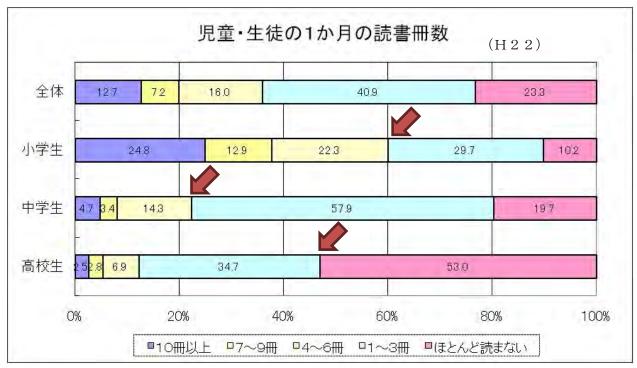
男女比較を見ると、小・中・高のいずれの段階においても、女子の方が「とても好き」との回答が多いが、高校生については、小・中学生ほどの開きは見られない。

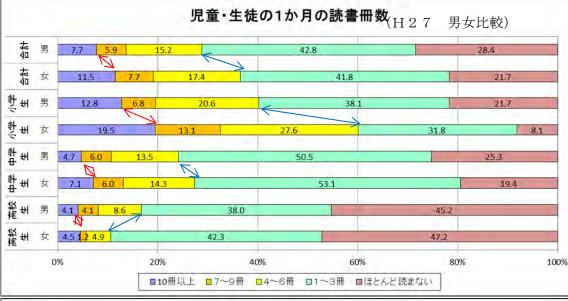
学年別比較では、小学4年生から中学1年生までは「とても好き」と回答する児童・生徒が徐々に減少し、中学2年生で一旦盛り返した後、高校1年生にかけてまた徐々に減少し、高校2年生で再度盛り返して、高校3年生ではまた減少に転ずるという傾向が見て取れ、受験や進級・進学のマイナスの影響が窺える。

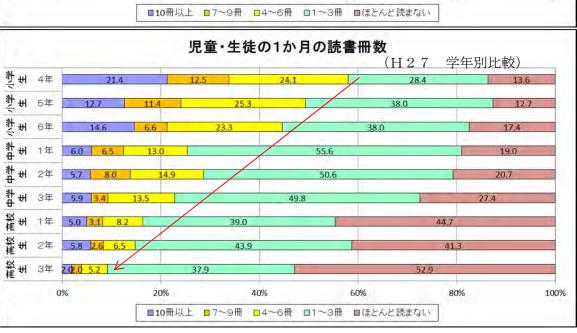
また、中学2年生、高校2年生という中間の学年で「とても好き」な生徒が増えているのは、受験から解放されたという心理的な影響か、それとも各校のカリキュラム上、第2学年で読書啓発の特別な取組が行われているのか、興味深い結果である。

【図表2】 あなたは、1か月に、本(まんが、雑誌、教科書や参考書は除きます。)を何冊くらい読みますか。(1つを選択)









前回(H 2 2)と比較して、児童・生徒全体の傾向としては、「10 冊以上」を読む割合がやや減少している。特に、小学生については、「10 冊以上」が 24.8%から 16.2%へ減少しており、「7~9 冊」の割合も 3%近く減少している。逆に、「4~6 冊」、「1~3 冊」及び「ほとんど読まない」という児童の割合が増加している。

中学生については、わずかではあるが「10 冊以上」と「7~9 冊」の割合が増加している。しかし、「4~6 冊」と、特に「1~3 冊」の割合が大きく減少したことにより、小学生と同様に「ほとんど読まない」の割合が増加している。

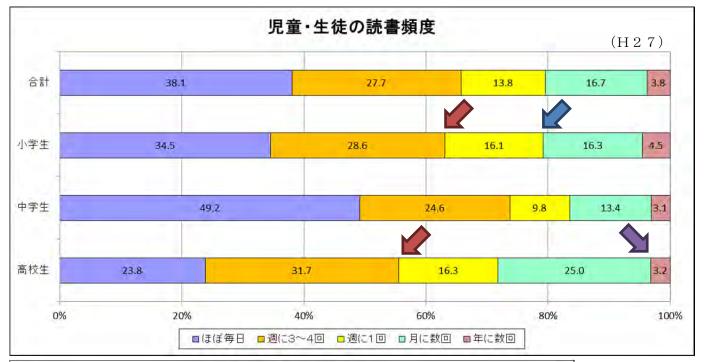
これに対し、高校生については「10 冊以上」が 2.5%から 4.3%へ増え、特に「1~3 冊」が 34.7%から 40.3%へと 大きく増加したことにより、「ほとんど読まない」が 53%から 46.3%へと大きく減少している。

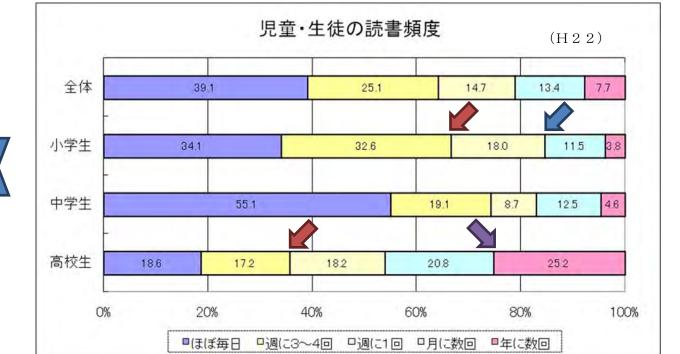
男女比較を見ると、「10冊以上」を読む割合については、小・中・高のいずれの段階においても、女子の方が多いが、しかし、4冊以上読む割合全体については、高校生のみ、女子より男子の方が多かった。

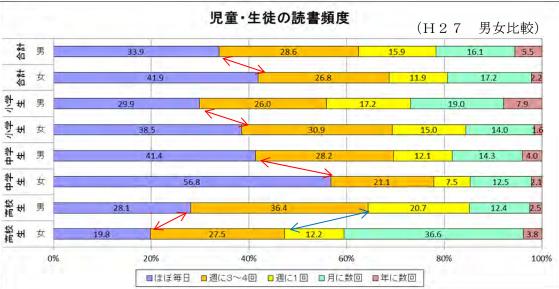
学年別比較では、一見してわかる傾向として、4 冊以上を読む児童・生徒の割合について、学年が進むにつれて大きく減少している。

前回(H22)には【図表1】の「読書が好きか」の結果と合わせて、「年齢を重ねるにつれ、読書離れが懸念される。」と総括していたが、今回については「読書が(とても)好き」な児童・生徒は、小・中・高のいずれも 50%以上いるにも関わらず、読書冊数が減少していることから、「読みたいが、読めない」という環境的影響について議論する必要があるのではないかと思われる。

【図表3】 <本を読む人に聞きます。>あなたは、普段、どれくらい本を読んでいますか。(1つを選択)









前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

小学生については、「週に 3~4 回」が 32.6%から 28.6%へ減少しているが、「ほぼ毎日」と「週に 3~4 回」を合わせた割合はやや減少したものの、前回同様 60%を超えており大きな変化はみられない。ただ、週 1 回以上読む割合については、前回の 85%以上から、今回は 80%を下回る結果へと変化しており経過の観察は必要である。

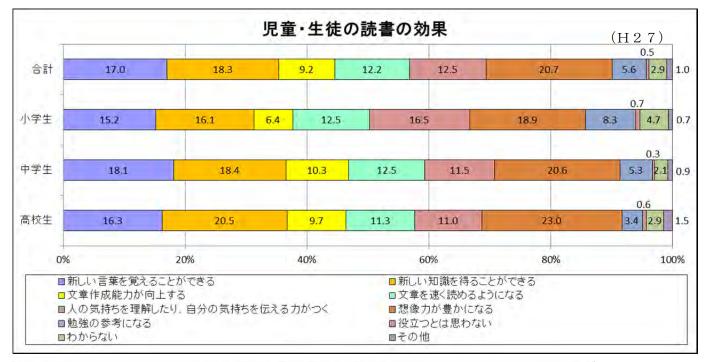
中学生については、「ほぼ毎日」が 55.1%から 49.2%へ減少しているものの、逆に「週に 3~4 回」が 19.1%から 24.6%に増加しており、週に 3 回以上読む割合としは大きな変化は見られない。

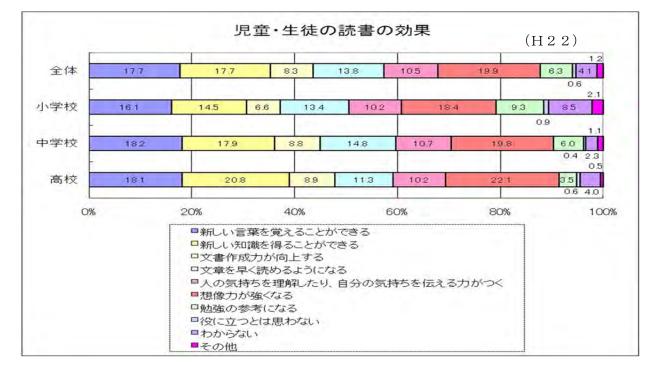
これらに対し、高校生については「ほぼ毎日」が 18.6%から 23.8%へ、特に「週 3~4 回」が 17.2%から 31.7%へと大きく増加したことにより、週に 3 回以上読む割合が、前回の 40%以下から今回は 50%以上へと大きく伸びている。 さらに「年に数回」しか読まない生徒が 25.2%から 3.2%へ大きく減少していることは特筆すべき結果である。

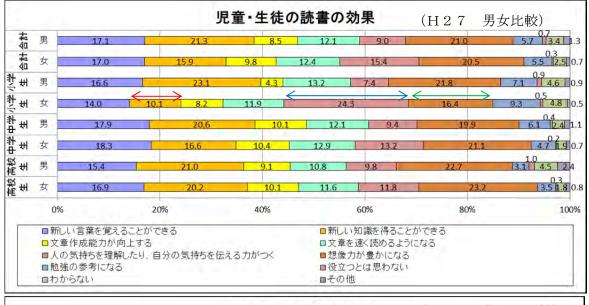
男女比較を見ると、「ほぼ毎日」読む児童・生徒の割合が、小・中では女子の方が多いが、高校生では週に3回以上読む生徒まで含めても女子より男子の方が多かった。【図表1】の男女比較で男子より女子の方が「読書が(とても)好き」な割合が多いという結果だったことからすると、高校女子に「好きだが、読めない」というジレンマが窺える。

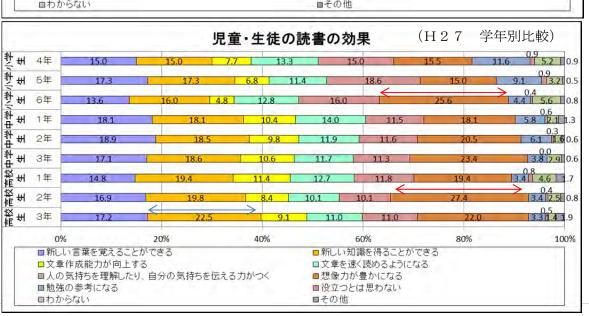
学年別比較では、小学5年生から中学3年生まで「ほぼ毎日」が増加後、高校進学で一気に半減していることが特徴的である。高校進学よりも、大学進学の方が、読書活動へのマイナスの影響が大きいことが伺われる。また、後掲の自由記載などから、高校における部活動の占める割合も大きく影響しているかもしれない。

【図表4】 <本を読む人に聞きます。>あなたにとって、読書はどんなことに役立つと思いますか。 (複数選択)









前回(H22)と比較して、選択の傾向には大きな変化はみられない。

ただ、前回、今回ともに、小・中・高の全てで「想像力が豊かになる」が最も高い割合で選択されており、その割合も小学生よりも中学生、中学生よりも高校生が高くなっている。後掲の自由記載意見などからもわかるとおり、**ライトノベル**などの物語性の高い作品への需要が高い理由の一つだと思われる。

男女比較を見ると、小学生女児の選択傾向が、他と比べて明らかに異なる割合配分となっている。特徴としては「新しい知識を得ることができる」と「想像力が豊かになる」が低く、逆に「人の気持ちを理解したり、自分の気持ちを伝える力がつく」の選択肢が他の層の倍以上の著しく高い割合で選択されている。

学年別比較では、小学6年生と高校2年生における「想像力が豊かになる」の選択割合の高さが際立っている。また、その次の選択肢である「勉強の参考になる」についてみてみると、全体における選択割合は小・中・高の全てでそれほど高いとは言えないものの、小学4年生時に10%を超えていたものが学年が進むとともに徐々に減少し、高校生では3%少々にまで落ち込んでいることが印象的である。これは、今回のアンケートにおいて「本」の定義を「まんが、雑誌、教科書や参考書は除きます。」としたことから、受験を控えて教科書や参考書を読まなければならない時間が大きく占め、それ以外の学術系の本にまで手を伸ばす余裕がなくなるということなのであろうか。しかし、「新しい知識を得ることができる」の選択割合が20%を超えて一番多いのは高校3年生であり、高校1・2年生についても19%を超えることから、選択肢の言葉のイメージの受け止め方が、年齢の向上によって変化しているだけなのかもしれない。

### 【読書はどんなことに役立つと思うか】 その他(自由記載)意見

### 小学生

4 年生		5:	5 年生		6年生
男	女	男	女	男	女
サッカーのことをおぼえる	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	作文の書き方が上手くなる	話し方を覚えることができる	漢字を覚えられる
やくだつことをつたえる					

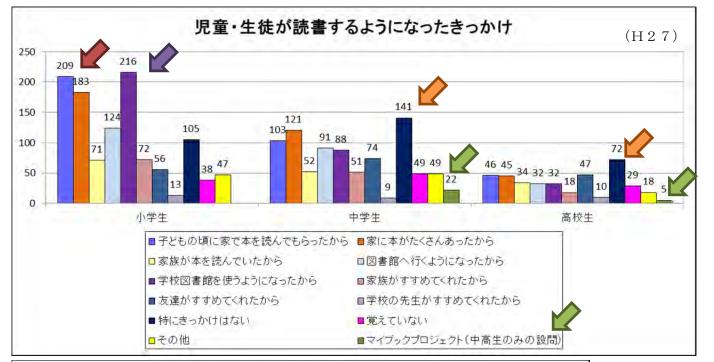
#### 中学生

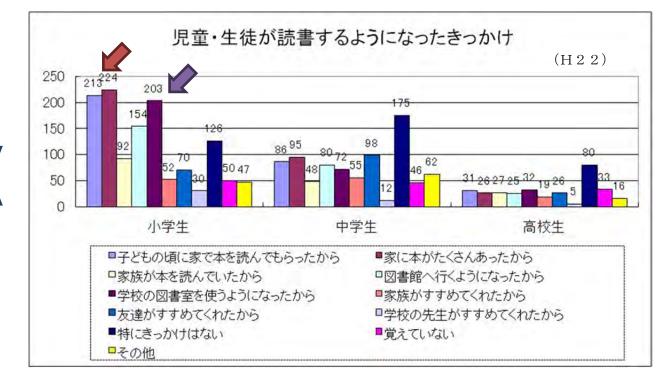
### 知識獲得(勉強)に役立つ ←

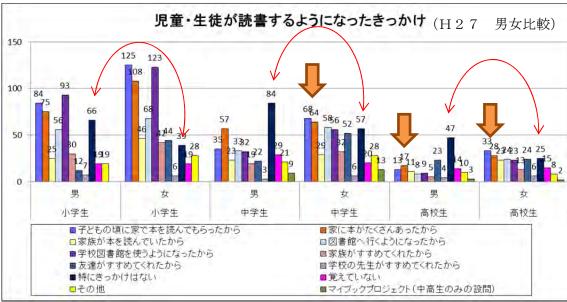
1年生			2 年生 3:		年生	
男	女	男	女	男	女	
おもしろいから	いろんな物語などのとらえ方	国語の点が上がる	ストレス発散、暇つぶし	リラックスできる。安心でき 〈自由記載な	し〉	
ものによって参考になったり	がわかる		ひまつぶし	る。		
すると思う	現実からにげられる		ひまな時のもうそうなど	充実感を覚える		
習っていない漢字もよめるよ	友達と読書の話で盛り上がる			落ちつく		
うになる。						
将来の職に役立つ						

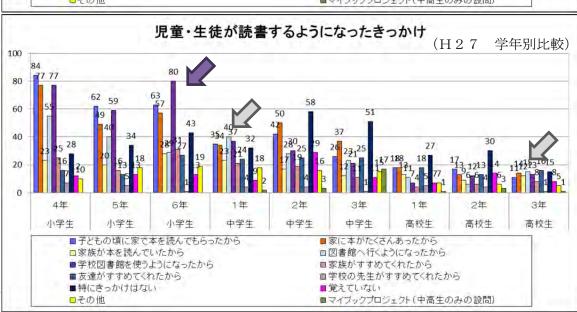
1 年生		2 年生		3 年生	
男	女	男	女	男	女
おもしろい <b>ラノベ</b> もあり、きぶ	考え方が広がる	精神を統一させ、己の心の奥を	〈自由記載なし〉	サッカーに役立つから	気分転換 ものの見方がかわ
んが良くなる		道の世界へと導いてくれる。		言葉に隠れた意味が分かるよ	る
自分が好きな本を読むと楽し				うになる。	人が考えることとか、新しい物
いからリラックスできる。					の見方がわかる
集中できる					

【図表5】 <本を読む人に聞きます。>あなたが読書をするようになったきっかけは何ですか。(複数選択)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

選択しとして今回から「マイブックプロジェクト」が中学生・高校生向けに加わった。強いて挙げれば、小学生において前回は「子どもの頃に家で本を読んでもらったから」より「家に本がたくさんあったから」を選ぶ者が多かったのが、今回は逆転している。また、前回は3位であった「学校図書館を使うようになったから」が、今回は1番多く選ばれており、これは中学生や高校生とグラフ形状と比較しても特筆すべき傾向である。

学生と高校生では、前回と比べ依然として「特にきっかけはない」という淡白な答えがもっとも多いが、わずかではあるが「マイブックプロジェクト」を選択する生徒も存在する。

男女比較を見ると、小・中・高のいずれも、男子の方が「特にきっかけはない」の選択が棒グラフが形作る山の形状から突出する傾向にある。また、中・高では、男子と女子で先頭2つの選択肢の順位が逆転している。

学年別比較からは、小学6年生において「学校図書館…」の選択が突出しているのが目立つ。また、中学1年生と高校3年生で「図書館へ行くようになったから」が他の集団と比べて多く選択されているのも特筆すべき特徴である。

総合的な評価として、幼少時における家庭環境や学校図書館が重要であることが分かるが、学年が上がるに伴い、他者からの薦めがきっかけとなるケースも多くなっており、今後の参考とすべきであろう。

### 【読書をするようになったきっかけ】 その他(自由記載)意見

### 小学生

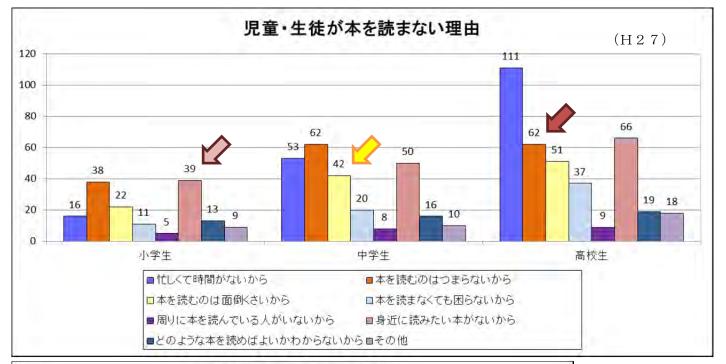
4年生		5年生		6 年生	
男	女	男	女	男	女
一年の三学きまでずっと本をよま	おもしろいシリーズの本がみつか	1回本をよんでおもしろかったか	おねえちゃんが本をくれたから	こわいのがたのしいから かいだ	4年生のころに本を読むことが楽
なかったので	ってから	6	おもしろい本を見つけて読み続け	$\lambda$	しくなったから。
歴史が好きで歴史の伝記をかりて	かわいい絵だったから	お母さん、お父さんに買ってもらっ	たから	こわい本がみたくなったから	夏休みの宿題で読書のしゅくだい
いるから	好きな本がでたから	た	ただこの本読みたいなと思った。	<u>学校</u> で読書タイムがあるから。	があったから、本をかってもらい
	小さいころに、自分から	つまらない	ほかの人が、本を読んでいたので、	<u>学校</u> の読書タイム	よんでいたら、本がおもしろくな
	祖母がプレゼントしてくれたから	学校で読書の時間がある	私も、ひまなら、本を読もうと思	国語の文章題を解くのがおそいか	ってきたからです
	本がすき	<u>学校</u> のほうか、ひまだなと思って読	ったから	ら文を速く読むため	<u>学校</u> で本を読むから
	本をよむのがすきだから	んでみた	<u>学校</u> で本を読む時間があるから	自分のお金でかった本が楽しかっ	自分で天才になろうと思って、まず
	本をよむのがたのしくなったから	好きな <b>アニメ</b> の本があったから。	学校の朝の読書で読む時間がある	たから	は読書から始めたら、好きになっ
		読んでみたらおもしろかったから	から	本のおもしろさを覚えたから	た。
			見ていたらこれはおもしろいと思	本をさがしていておもしろそうな	自由研究の時、ついでに図書館でか
			ったから	本があったから	りた本がおもしろかったから
			本が好きだから	本を借りて読む時間があったから	書店におもしろそうな本があった
			本を読んだらワクワクしたから	本屋に行って読みたい本があった	から
			本屋へ行くようになったから	から	読んでみようと思ったから
			幼稚園のとき、エルマーとりゅうな		保育園にたくさんあったから
			どの本を読んで、その本から始ま		友達に借りた本が面白かったから
			りました		

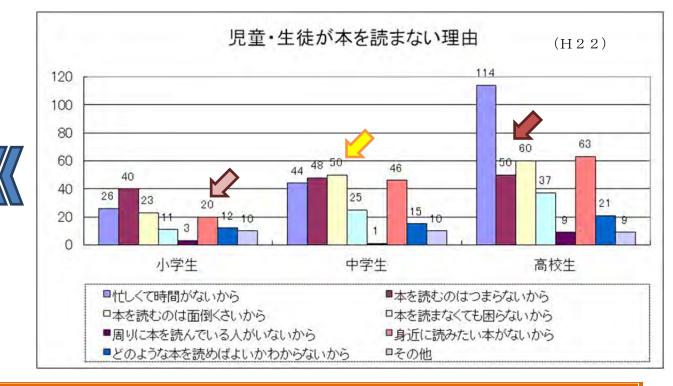
### 中学生

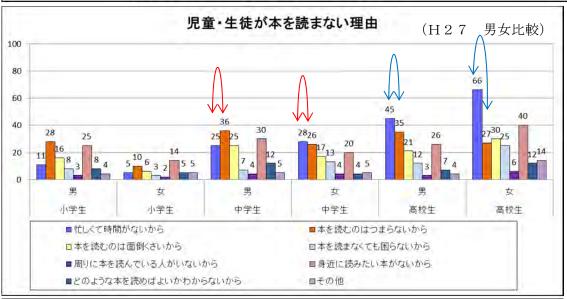
1 年生		2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女
おもしろい本があったから	アニメが大好きでその小説を見た	アニメの小説ばんを買ったらおも	"はやみねかおる"さんの作品を読	家族のがおもしろそうだったから	ディズニーが好きでディズニーの
おもしろそうだなあと思った	ら小説をよむようになった!	しろかったから	んでからさらに読書を行うよう	<u>学校</u> で読んだ本が面白かったから	本を読むようになった。
ドラマでやっていた本を見たから	いちこにすすめられた	おもしろい本を見つけたから	になりました	<u>学校</u> の指導による	ひまだったから
<u>学校</u> で朝に読まないといけないか	ネットを使うようになって	ひまだったから	おもしろいから	<u>学校</u> の読書の時間	映画化されて面白そうだだったか
6	<u>学校</u> に本があったから	まんがと間違えた	そこに本があったから	好きな番組が小説になった	6
<u>学校</u> で朝に本を読む時間があるか	好きな本があったから	小説を読んだら面白かったから	暇なときに読んでいたら好きにな	読むということが好きだから	<u>学校</u> で読む時間があるから
6	習い事で、ベネッセグリムスクール	読みたいと思ったから	った	毎日 <u>学校</u> で読んでいるから	好きなアニメ小説とかもあるし、な
<u>学校</u> で読む時間があるから	を始めたから		<u>学校</u> で読まないといけなかったか		によりわくわくして自分の世界
<u>学校</u> の朝の読書で読んだから	昔から自分で本を読んでいたから		6		が広がる感じがして楽しい
<u>読書タイム</u> があるから	朝、読書をするという <mark>学校</mark> の決まり		強制的にされた		朝読があるから
	があるから		好きなアーティストの本があった		本屋でみておもしろそうだったか
	朝読があるから		から。		Ġ.
	本を読んでみようと思ったから		雑誌に載ってた本が面白くて、その		
			シリーズをたくさん読みたいと		
			思ったから		
			本を読むのが面白そうだったから		

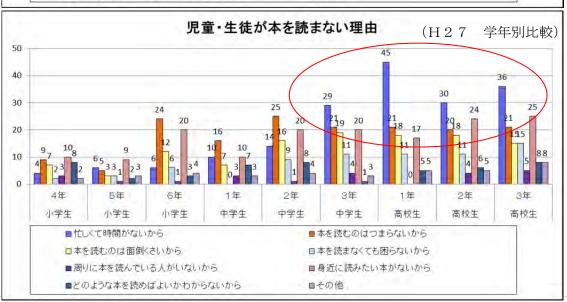
13	1 年生		2年生		3 年生	
男	女	男	女	男	女	
国語の点数が悪かったから	1人になれるから	ガキの頃階段から落ちた時に本が	好きな <b>アニメ</b> の小説版を読もうと	サッカーがすきだから	教科書で初めて文学本を読んでか	
最初の本が読んだときに面白かっ	<u>学校</u> で読書タイムがあったから	あったおかげで一命をとりとめ	思ったから。	自分の事を考えなくて無になれる	ら文学本に興味を持つようにな	
たから	好きな作家さんがいるから	た。	初めて読書感想文を書いた時から	面白い本があったから	った	
読書感想文	子供の頃から本を読んでいたから。	職場体験先ですすめられて			本屋好き	
		中学校の読書習慣(原文ママ)				

【図表6】 <本をほとんど読まない人に聞きます。>本をほとんど読まない理由は何ですか。(複数選択)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

ただ、小学生では、「身近に読みたい本がないから」を選択する児童が、前回の4位から最多に増えている。 また、中学生では、前回最多の「本を読むのは面倒くさいから」を選択する生徒が。今回はやや減り順位が4番目となった。

高校生では「本を読むのはつまらないから」と「本を読むのは面倒くさいから」の順位が逆転しているが、それ 以外には大きな変更は見られない。強いて挙げれば、若干「その他」を選択する生徒が増えている。

男女比較を見ると、中学生と高校生で、他の選択肢よりも「忙しくて時間がない」を選択する傾向が男子よりも女子に顕著である。それに対応してか、女子の方が「本を読むのはつまらないから」の選択が少なくなっている。

学年別比較では、中学2年生までは「本を読むのはつまらないから」が小学5年を除き最多の選択肢であったものが、中学3年生以上では「忙しくて時間がないから」が最多となっている。特に、高校1年生において顕著に突出して選択されているのは、義務教育から環境が変わったことへの対応が思いのほか大変だと感じているのかもしれない。

総合的にみて「本を読むのはつまらない」がどの段階でも多数なので、いかに子どもたちに面白いと思ってもらえるコンテンツを提供するかが今後の課題であることがわかる。

【本を読まない理由】 その他(自由記載)意見

### 小学生

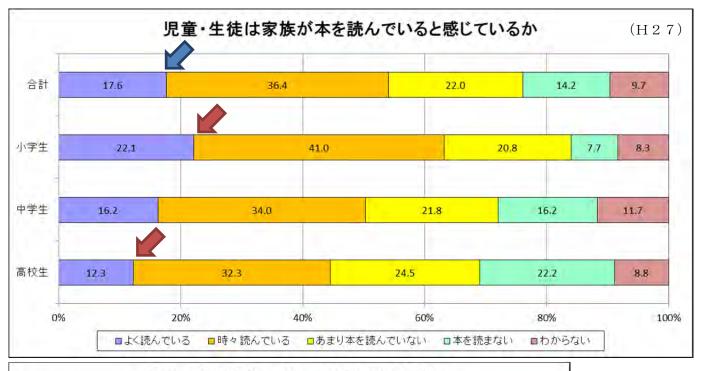
4 年生		5年生		6 年生	
男	女	男	女	男	女
〈自由記載なし〉	本を読むより外で遊びたいか	部活の練習で暇がないから	読むのがあまりすきじゃない	<b>まんが</b> などを読む	おもしろい本や気になる本が
	6	本がきらい	から		ない
	友達と遊んでいる				小説より <b>まんが</b> の方がおもし
					ろいから

### 中学生

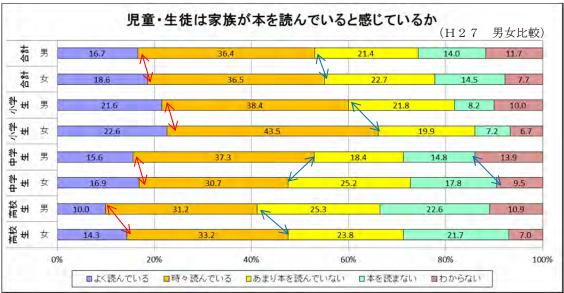
1年生 2年生		2年生 3年生		3 年生	
男	女	男	女	男	女
字が多い	集中が切れてしまう。内容がは	つまらないし、何がいいのかわ	めんどうだから	つまらないから	朝の読書時間がなくなったか
本をよんでくると(体が)ムズ	いってこない。	からない	読む気持ちがないから。だが読	読むのが遅いから	Б
ムズしてくるから。			むときは読む。1冊読み終え		
			ないだけ。		
			文字を読むのがきらいだから		

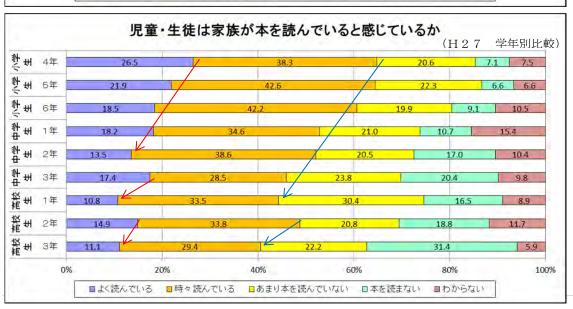
1 年生		2 年生		3 年生	
男	女	男	女	男	女
〈自由記載なし〉	お金がもったいない	そもそも読まない理由がない	読もうと思わない	よみたくないしお金の無駄	借りたり買ったりするのが面
	テスト週間中で読めなかった		本は好きだけど、買うのも借り	時間がかかる 頭に入らない	倒
	どの本を買おうかなやんで、結		に行くのもめんどくさい	<b>漫画</b> を読んでいるから	読みたい本が書店になく、取り
	局決まらず、買わないから		面白いものがない		寄せるのは気が引けるから。
	読むとイライラしてきてスト		目が疲れちゃう		本を読むことよりも他のこと
	レスがたまるから。				に気持ちがいってしまう
	本に興味がない。				本を読む気にならないから

【図表7】 あなたの家では、家族が本(まんが、雑誌は除きます。)を読んでいますか。(1つを選択)









前回(H22)と比較して、児童・生徒全体では「よく読んでいる」の割合がやや低下した。

特に、小学生では「よく読んでいる」の割合が、前回の 27%から 22.1%へ、高校生でも 16.7%から 12.3%へと大き く減少している。ただし、中学生については、前回と顕著な差はみられない。

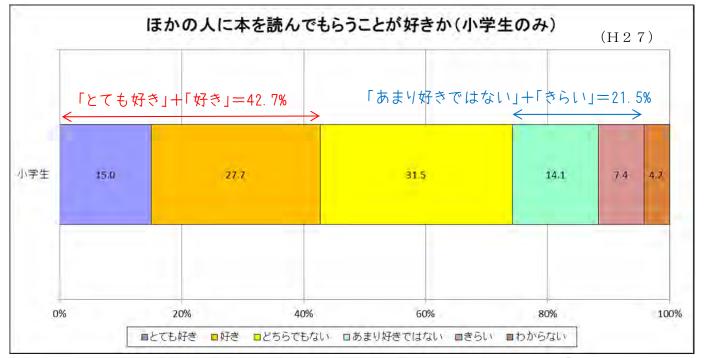
男女比較を見ると、小・中・高のいずれも、女子の方が「よく読んでいる」との回答が多いが、「時々読んでいる」については中学生のみ女子の方が低い割合で、それに応じてか「本を読まない」の割合が高い。

学年別比較では、「よく読んでいる」の割合が小学4年生から中学2年生まで、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」の割合の合計では小学4年生から高校1年生まで、学年が上がるにつれて減少している(「よく読んでいる」においても、中学3年生で一旦割合が高くなるものの、高校1年生では中学3年生よりも低い割合になる。)。また、いずれも高校2年生で一旦盛り返すものの高校3年生ではやはり低下することから、総体的には学年が進むにつれて家族が読書をしているとは感じなくなる傾向が見て取れる。

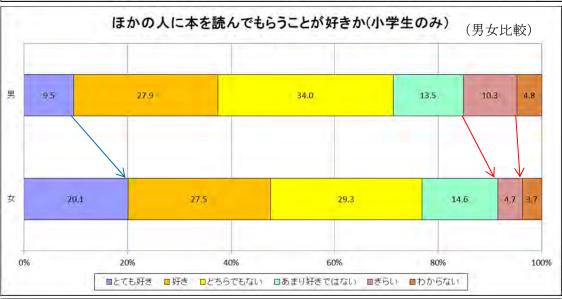
中学3年生と高校2年生で、一旦割合が向上する要因がなんであるかは、現在のところ不明である。

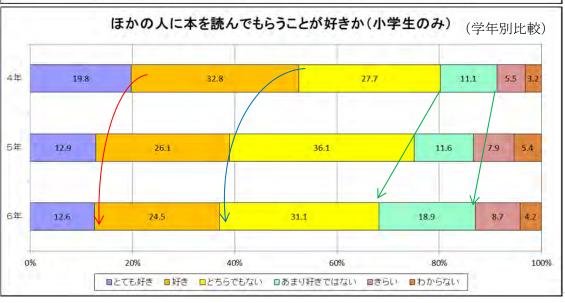
総合的に見て、学年が上がるにつれて子どもの大人に対する評価は厳しいものとなっている。今後、子どもの読書活動をより活発化させるには、まず、その周りの大人たち自身が読書に親しんでいる姿を見せることが必要だと思われる。

【図表7-2】 <小学生のみに聞きます。>あなたは、ほかの人に本を読んでもらうことが好きですか。(1つを選択)









児童・生徒全体では、「とても好き」と「好き」の合計が 42.7%であり、それに対し「あまり好きではない」と「きらい」の合計は 21.5%であることから、読み聞かせには一定の価値はあると判断される。

男女比較を見ると、男子より女子の方が「とても好き」との回答割合が高く、それに対応して「きらい」を選択する割合は女子の方がかなり低い割合となっている。

学年別比較では、「とても好き」と「好き」が、いずれも学年が上がるにつれて割合が低下しているが、4年生から5年生にかけての減少が顕著であり、5年生と6年生での変化は誤差の範囲ともいえるほどわずかである。

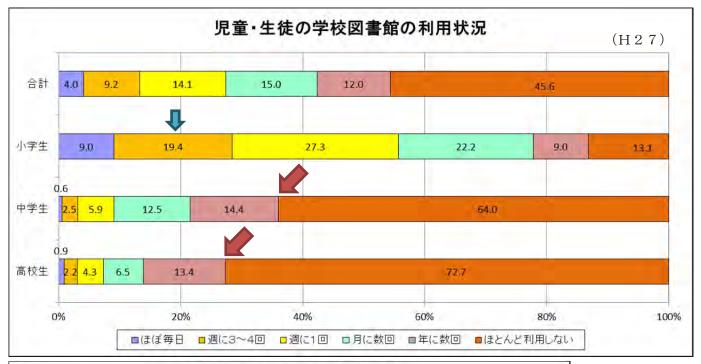
しかし、「あまり好きではない」を見ると、逆に学年が上がるにつれて割合が増加し、特に小学5年生から6年生 にかけての増加が顕著である。

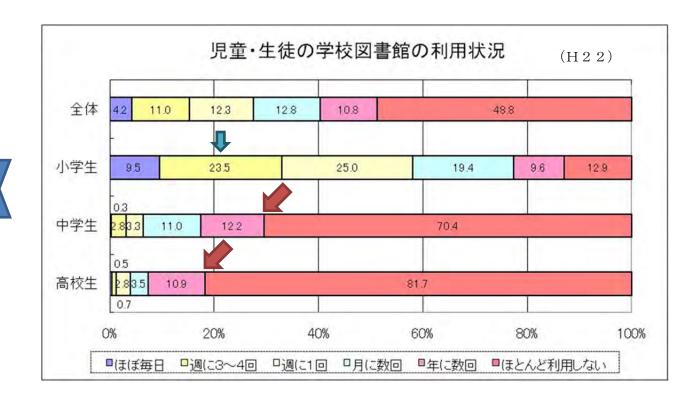
これらは、児童の心身の発達段階による影響ではないかと推測され、一概に悪い結果とは言えないだろう。

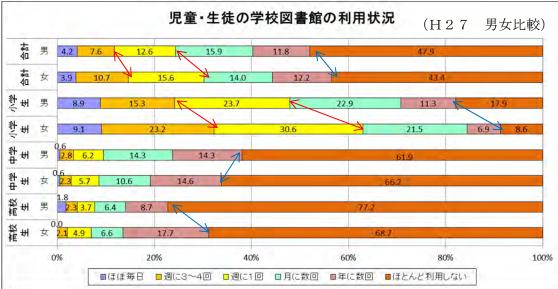
総合的に見て、読み聞かせ自体は悪いことではないが、その効果はより低い年齢であるほど高く、小学校の高学年以上では読める漢字や言葉も十分に増え、また、自立心も高まることから、子ども自身による自由な読書活動を応援するほうが良いのかもしれない。

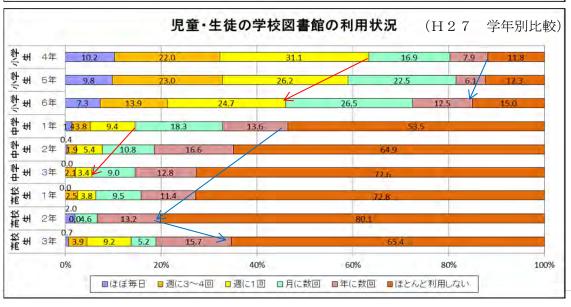
#### イ 学校の図書館の利用について

【図表8】 あなたは学校図書館をどれくらい利用しますか。(1つを選択)









#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

小学生については、「週に 3~4 回」が 23.5%から 19.4%へ減少し、それに応じて「週に 1 回」と「月に数回」の 割合がいずれもわずかに増加している。

中学生と高校生では、「ほとんど利用しない」が大きく減少し、特に高校生では9%も減少している。それに応じて、中・高のいずれも、「週に1回」、「月に数回」及び「年に数回」の割合がそれぞれ向上している。

男女比較を見ると、小学生において「週に3~4回」と「週に1回」の割合が、男子より女子の方が著しく多く、この特徴は中・高には見られないため、全体における男女差も小学生における男女差が表れたものだとわかる。

また、「ほとんど利用しない」については、小学生と高校生では女子より男子の方が著しく多いが、中学生では 逆に女子の方が多くなっており興味深い結果である。

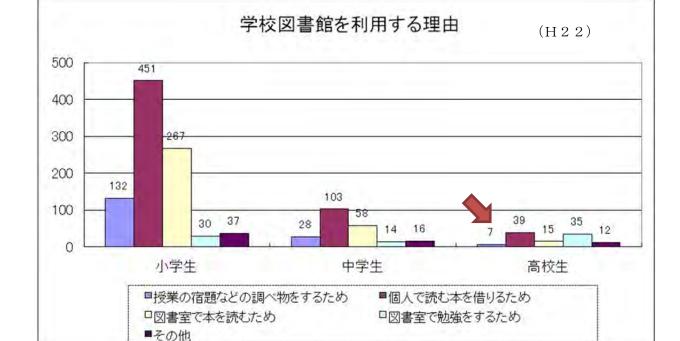
学年別比較では、学年が上がるにつれて学校図書館の利用回数が低下していく傾向が明らかに見て取れるが、特に小学校から中学校への進学時に学校図書館の利用回数の低下が激しい。

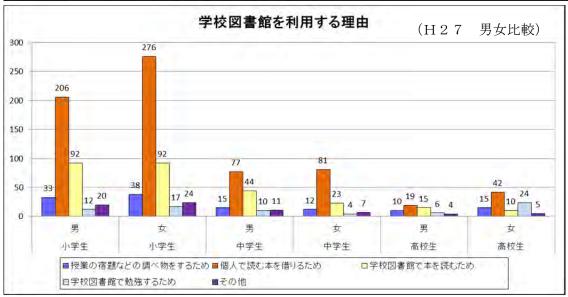
ただ、高校3年生では「ほとんど利用しない」の回答割合中学2年生と同程度にまで下がり、「週に1回」以上の利用割合も若干回復しており、受験か、もしくは高校3学年時のカリキュラムのいずれかが影響しているのではないかと推測される。

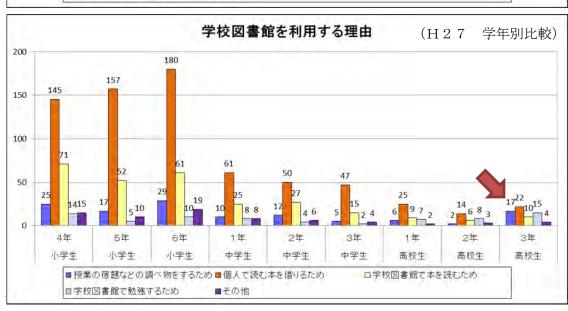
中学生以上での学校図書館の利用を高めるためには、次頁以降のアンケート結果から、利用回数が少ない理由や 子どもたちが何を必要としているかを正しく読み取る必要がある。

【図表9】 <学校図書館を利用する人に聞きます。>あなたが学校図書館を利用する理由は何ですか。 (複数選択)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

ただ、高校生で「授業の宿題などの調べ物をするため」の選択数が、前回に比べるとやや多く選択されているように思われる。

男女比較を見ると、小・中学生では、棒グラフで形作る山の形状に著しい差はみられないが、高校生では女子の 方が男子よりも「学校図書館で勉強するため」の選択が多い。

強いて言えば、他の選択肢との比較において、小学生では女児の方が「個人で読む本を借りる為」の選択が著しく、中学生では男子の方が「学校図書館で本を読むため」がわずかばかり多く選択されている。

学年別比較では、全体的に各学年とも顕著な特徴は見られないが、高校3年生において「授業の宿題などの調べ物をするため」と答える選択数が他の選択肢と比べて多く選択されている。前回との比較における分析でこの選択肢が増えていると前述したが、それは高校3年生の結果によるものであることがわかり、これは前頁【図表8】での分析結果と一致しているため、やはり受験又は3学年時のカリキュラムの影響だと予想される。

総合的に見て、「個人で読む本を借りるため」に利用する児童・生徒が圧倒的に多いことから、学習のための本よりも、子どもたちが面白いと感じる本をリサーチして、適切に配架する必要があると思われる。子どもたち自身で選書する「マイブックプロジェクト」には、一定の意義と効果が期待できると言えるだろう。

また、次頁の「その他(自由記載)意見」から、授業や委員会などでの活用も工夫する余地があると分かる。

### 【学校図書館を利用する理由】 その他(自由記載)意見

### 小学生

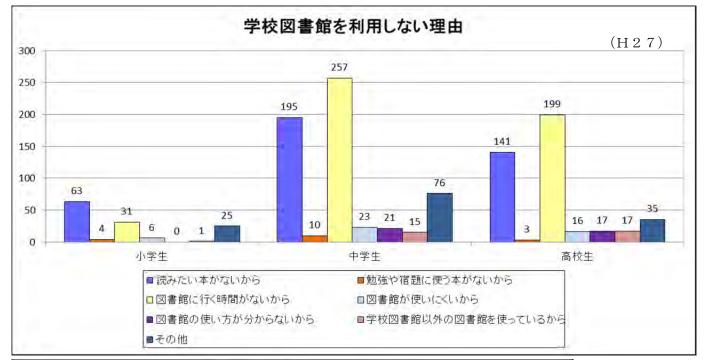
4年生		5 年生		6 年生	
男	女	男	女	男	女
おもしろいから おもしろいのがたくさんある から おもしろい本を読んでリラッ クスするため+ 自分のためになるから 静かに本を読みたいから	いろいろな本を読みたいから	やることがないときはひまだ から本を読む 楽しいから	やることがないから <b>委員会</b> の当番があるから。 人気がなくてもすごくいい本 が数さつあるから 本をかりるため・たのしい本が あるかさがす	こわい本がないもんであんまりいかないじゅぎょうでかりたりする。 ちかいからひまで雨がふっていて。そとで	どくしょかんそう文のため 夏・冬休みにむりくりかりさせ られるから 図書委員でかりないといけな いときがある 図書委員会の仕事でいく 読書タイムで本を読むため 落ち着けるから
				ら 読みたい本があるから	

# 中学生

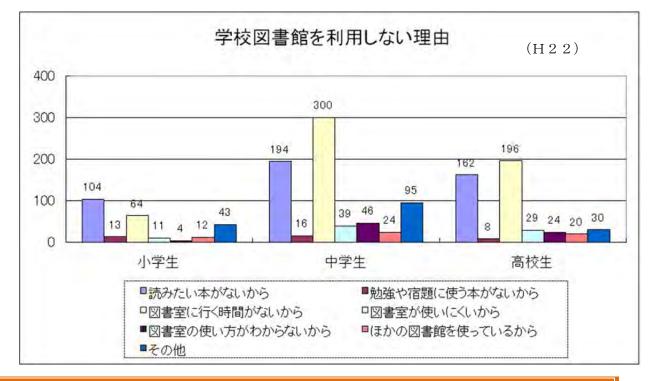
1 年生		2年生		3 年生	
男	女	男	女	男	女
じゅぎょうで	おもしろい本があって読みた		<ul><li>新しい本が入っていないかの</li></ul>		部活の資料で使うため
授業	いから	ふつうに本はおもしろいし好	チェック <b>・授業</b> で使うから	誰かについて行くだけ	
図書係で当番になったから	図書委員の仕事	きだから	図書館の方が手に入れやすい		
	図書館で <b>授業</b> をやってみたい	休憩	本があるから		
	本があったから	自分にあった、おもしろい本			
	部活	か、たのしい本をさがすため			

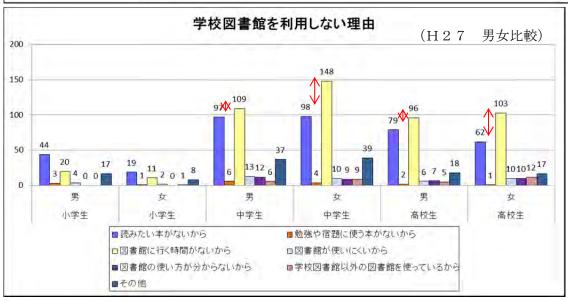
1 5	<b>手生</b>	2 年生		34	3年生	
男	女	男		男	女	
気分無料で本を読むため	〈自由記載なし〉	昔であったあいつを思い出す ためさ…。 冬にストーブがあるから。ギネ スブックに興味があるから	暇つぶし、どんな本があるか見 るため。		授業 授業などで利用する 授業の余り時間に図書館の本 を見ていると時間内に読み 切れず借りる	

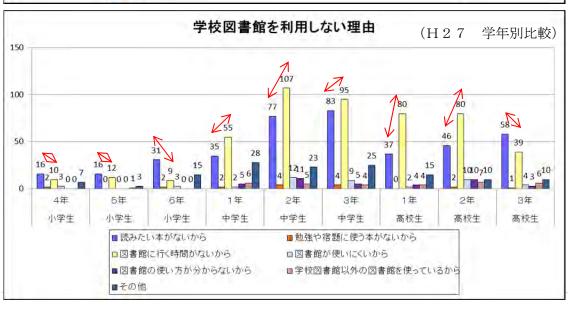
【図表 10】 〈学校図書館をほとんど利用しない人に聞きます。〉学校の図書館を利用しない理由は何ですか。(複数選択)











小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

中学生と高校生において、「図書室が使いにくいから」と「図書室の使い方がわからないから」の選択数の多寡が、前回とは逆転しているが著しいものではなく、誤差の範囲程度である。

小・中・高のいずれにおいても「読みたい本がないから」と「図書館にいく時間がないから」が突出している。

男女比較を見ると、小学生には男女間で顕著な差はみられないが、中学生と高校生では、男子より女子の方がより顕著に「図書館に行く時間がない」の選択数が他の選択肢から抜きんでて多く選択されている。

学年別比較では、小学生では「読みたい本がないから」の方が「図書館に行く時間がないから」よりも多く選択されているが、中学生以上になるとその順位に逆転がみられる。しかし、高校3年生では小学生と同様に「読みたい本がないから」が最多の選択肢になっているのが興味深い。

総合的に見て「読みたい本がないから」が多いことから、前述【図表9】「学校図書館を利用する理由」の分析 結果と同じく、やはりいかに子どもたちが面白いと感じる本を配架できるかが重要であるとわかる。

次頁の「その他(自由記載)意見」を見ると、そもそも自宅などから学校に持って行った本や学級文庫の本を読んでおり学校図書館の必要性を感じない児童・生徒もいるようだ。また、一部の中学校で1年生では学校図書館がつかえない場合があるようだ。他人が触ったものが不潔だという理由などは、今の時代を感じさせる。

### 【学校図書館を利用しない理由】 その他(自由記載)意見

### 小学生

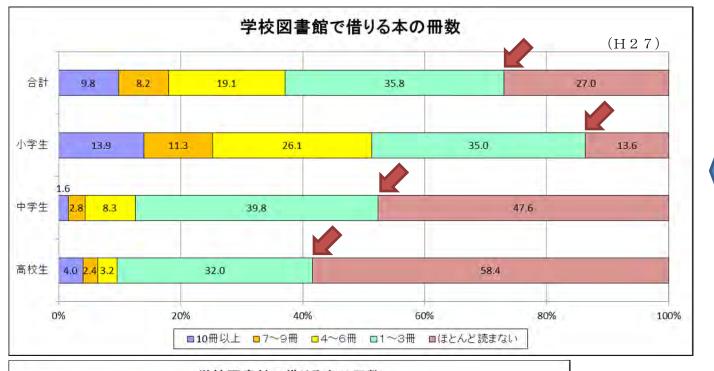
4 年	4年生		5 年生	64	年生
男	女	男	女	男	女
うちから本をもってきているから りようしない がっきゅうぶんこをよくよむ 外で遊びたいから 外で遊ぶから	ともだちと遊んでいる	外でよく遊ぶから	③に、にているけど、友達と教室で 遊んでいるから さがすのがめんどうだから	あまりおもしろそうくない いいことがないから 家から本を持ってきているから 家から本を持ってきてるから。 外とか教室で遊ぶから 行くのがめんどくさい。あそびたい から 自分で買って読んでいるから 図書館がとおいから 友達と外とかであそんでいるから	家から本を持ってきているから 家の本を学校で読むから。 学級文こをつかっているから 自分で本を持っているから 読みたい本はあっても、ページがぬ けていたりするから

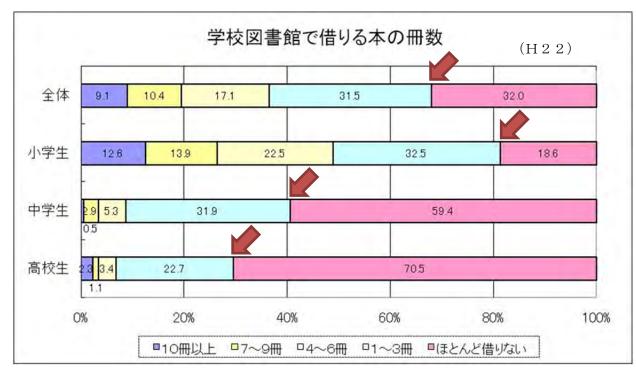
### 中学生

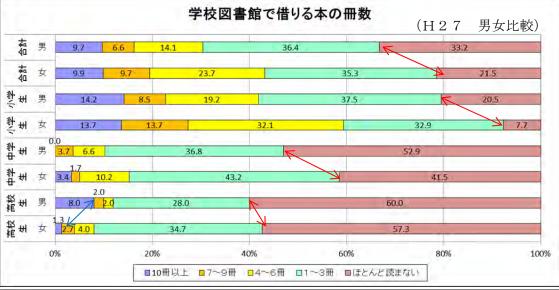
1 5	丰生	2	2年生 3年生		<b>丰生</b>
男	女	男	女	男	女
「授業中にできなかったノートま	まだ学校図書館の説明がないから	めんどくさい	あまり本に興味がない	15 分放課しか開かないから	遠い
とめ」と「5分前行動」などで放	まだ図書館に行ったことないから	学級文庫や自分の本を読むから	めんどくさいから	かりてから、かえすまでの間、よみ	家にある本を読んでいるから。
課がつぶれるから	まだ図書館を使ったことない	自分の本を持ってくる	家から本を持ってきているから	きれない	学校の本はだれが読んでいるか分
いくのはめんどうだから	何も説明を受けてないから	図書館が遠いから	家に読んでいない本がなん冊かあ	みんな図書館にいかないから。	からないのでさわりたくない
きらいだから	家から持ってきているから	買った小説を読んでいるから	<u>るから。</u>	行くのが面倒だから	休み時間に図書館に行こうとはお
まだ行ったことがない	家から自分でもってきている	本がキライだから	教室に興味のある本がいっぱいあ	行くのが面倒だから	もわない
まだ使えないから	家に読みたい本がたくさんあるか	本が少ないから	るから	行く必要性がないから。	<u>自分で買った物を読んでいるから</u>
まだ図書館にいけないから	<u>6</u>	本に興味がないから	自分でおもしろい本を買ったから	時間が少ないから	自分で本を買うから
めんどうくさい	教室に本があるから、自分で買うか	友達と教室で遊んでいるから	自分の本を持ってきているから	自分の本ではないから	図書館がとおい
使えない	<u>6</u>		借りたり返しに行くのがめんどく	親が行くときに借りてきてくれる	図書館に行くより友達と遊んでい
自分の読みたいのがあるから	行きにくい		さいから	から	たい
自分の本の方がおもしろいから	<u>自分で買った物を読むから</u>		図書館に行かなくても家に本があ	人が触れた本にあまり触れたくな	読みたいと思わない
自分の買った本を読んでるから	自分の本があるから		<u>るから</u>	٧٠°	読んでていても楽しくない。面倒だ
借りるのがめんどうだし返すのも	図書館を使ったことないから		図書館に行かなくても友達に借り	本を読みたくないから	から
めんどう	本を借りても返す時間がなくて、日		<u>たりしているから</u>	本屋に行って買うから。	友達としゃべっているとなかなか
図書館の使えないから	にちがどんどん過ぎていってし		図書館に行くのがめんどくさい。	面倒だから	行けない。
本がきらいだから	まうから		特になし		
本を読まないから			特に読みたいのがないから。		
			本を読みたくないから		

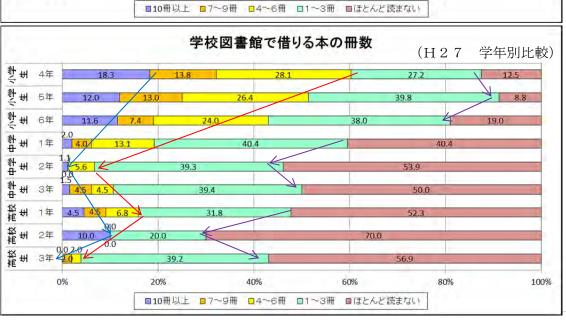
	1 年生 2 年生		2 年生	3年生	
男	女	男	女	男	女
<b>ラノベ</b> の種類が少なすぎる	かりにいく時間がない。	めんどくさい	教室から遠い場所	興味がないから	まず本をそんなに読まないから
行く気がないから	行くのがめんどくさいから。	図書館に行く価値が無い	借りて読むのが嫌だから	自分で買ってしまうから	少し離れていて行くのがめんどう
先ぱいと会いたくないから。	借りようと思わないから	特に理由がない	図書館に用事がないから	読みたい本は自分で買いたいから	図書館じゃなくても勉強は出来る
買う	静かな空気がホントに嫌い。	本を読みたいと思わないから	本当に興味があるものしか読まな	本をよむのがいやだといったのに	し、他の人が乱雑に扱ったあとが
飽きてしまう	調べものインターネットで済ませ	利用しないことに理由がない	いし、興味をもったものは買うか	図書館にいく理由があるわけな	わかると読みたくなくなる
本が読みたくないから	てしまう。		<b>5</b> .	い。何度もめんどくさい。まず図	特に用がないから
漫画なら読む	読みたい本は買うから。			書館どこ?	本を買っているから
欲しい本は買うから	返すの忘れてしまうから				友達に本を借りるから

【図表 11】 〈学校図書館を利用する人に聞きます。〉あなたは、学校図書館で1か月に何冊くらい本を借りていますか。(1つを選択)









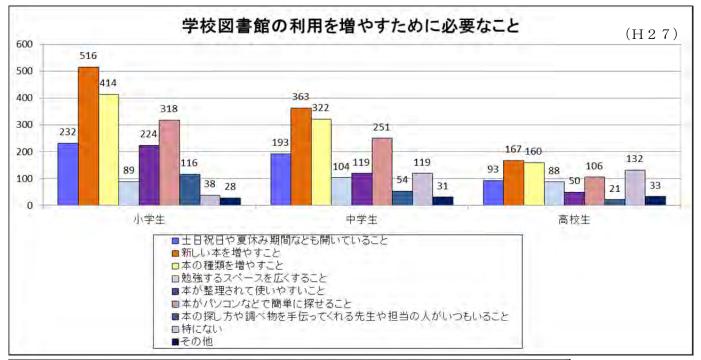
前回(H22)と比較して、全体としても、小・中・高のいずれの段階においても、「ほとんど読まない」の割合が大きく減少している。それに応じて、1冊以上本を読む児童・生徒の割合がほとんどの選択肢において増加している。全体として、学校図書館を利用する児童・生徒においては、貸出冊数が以前より増加しているとみてよいのではないだろうか。

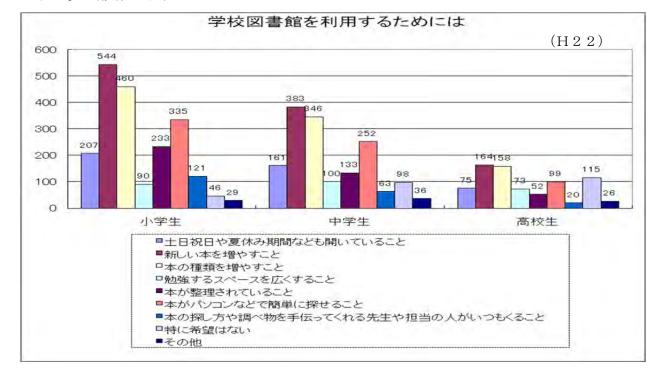
男女比較を見ると、小・中・高のいずれの段階においても、男子の方が「ほとんど読まない」との回答が多いが、 高校生については、小・中学生ほどの開きは見られない。また、それに応じて、1冊以上読むという各選択肢についても男子より女子のほうが多い傾向がみられるが、高校生においては「10冊以上」の選択割合が女子より男子の 方が多いという逆転現象がみられる。

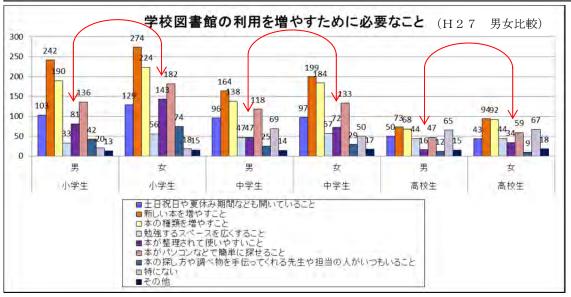
学年別比較では、4 冊以上借りる児童・児童生徒については、小学4年から中学2年生にかけて学年が進むにつれて割合が減少していくが、その後高校1年生までは一旦増加し、また高2、高3へと減少していく。これは、「10 冊以上」の選択しのみを見ても同様の傾向があるが、増加のピークが高校1年生ではなく高校2年生となっている(ただし、高校2年生では4~9冊の選択割合が0%である。)。

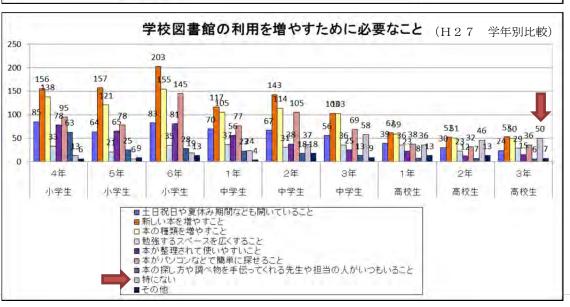
また、「ほとんど読まない」に着目すると、小学校では5年生が谷に、中学生・高校生では2年生をピークとした山になっているのは興味深い結果である。

【図表 12】 学校図書館をもっと多くの人に利用してもらうためには、どんなことが必要だと思いますか。 (複数選択)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。また、小・中・高のそれぞれの棒グラフが形作る山の形状を比較した場合においても、ほぼ前回と同じで変化は見られない。

男女比較を見ると、小・中・高のいずれの段階においても、女子の方がわずかに「本が整理されて使いやすいこと」を選択する傾向があるようだが、それ以外には特に際立った差は男女間では見られない。

学年別比較では、学年が上がるにつれて「特にない」の選択が比較的多くなっており現状の学校図書館への満足が窺えるが、その他各集団の棒グラフが形作る山の形状には、特筆するほどの差異は認められない。

総合的に見て、学校図書館の利用を増やすには「新しい本」や「種類を増やす」ことが重要であることが確認できた。また、それに次いで本の探しやすさを改善することも重要だと言えるだろう。

次頁の「その他(自由記載)意見」を見ると、小・中・高の全てで、マンガやアニメ、ライトノベル、恋愛小説などのティーンズ向けの面白い本を望む声が目立つ。

中学生・高校生では学校図書館の利用時間の延長や教室からの距離の短縮など利用しやすい環境整備を求める声が多い。また、衛生面についての改善を求める声があるのは「学校図書館を利用しない理由」と同様に、最近の傾向であろう。

### 【学校図書館の利用を増やすために必要なこと】 その他(自由記載)意見

### 小学生

4 年生		5 5	<b>丰生</b>	63	年生
男	女	男	女	男	女
新しい本のコーナーを作る	おすすめ	広告などを出す	きれいにしてほしい	タブレット	おもしろいまんが(少年・少女)
人気の本ははやいもん勝ちだ	雑誌漫画の描き方とかの本を	本を借りるカウンターを増や	もっとスムーズにやってほし	とくに <b>まんが</b> をふやしてほし	をおく!
から増やすこと	もっと増やす	すといいと思う	V	V	おもしろい本をすれば良い
	走り回っている人がいて、ゆっ	漫画を増やすこと	新しい本が増えたら、全校のみ	<b>まんが</b> をおいてほしい	シリーズの (原文ママ)
	くり本を読めないから、担当	有名人が来てほしい	んなに教えてくれれば、みん	もっとこわいのをふやしてほ	委員会でもがんばる(図書委員
	の人たちが、すすんでちゅう	有名人に来てもらう	ながよみにくると思います。	LV	なので)
	いするといいと思います。		同じ物を2さつくらいようい	人気と同じ本を増やす	高学年向けの本(小せつ)をた
	男女を分けたほうがいい		しておく	人気の本を2冊くらいにする	くさんいれてほしい
					高学年向けの本をたくさんほ
					しい
					寝転がるスペースを作る

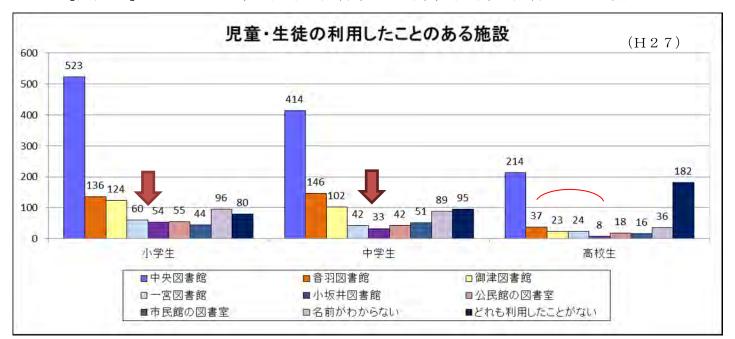
### 中学生

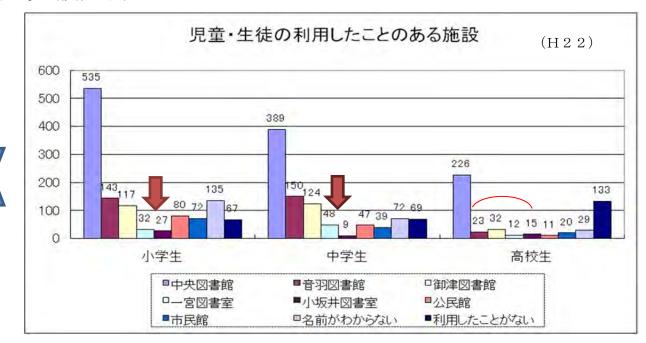
1 组	1 年生 2 年		<b>丰生</b>	3 🕏	<b>丰生</b>
男	女	男	女	男	女
休み時間をふやして、図書館に	アニメ類を増やせばアニメ好	おもしろい本や、たのしい本の	クーラーと <b>まんが</b> があること	どんな人でも面白いと思う本	ジャンル別で本のオススメコ
行ける時間を作る	きは行く。	情報を校内ほうそうするな	<b>まんが</b> おいてほしい	を増やすこと	ナーをおく
床のカーペットを敷き、スリッ	オススメの本などがあったほ	ど	<b>まんが</b> の種類を増やす	好きな本がある	図書館をちょーきれいにする
パのまま上がらないこと	うがいい	<b>まんが</b> を入れる	もっと手軽につかえられるよ	使いやすく	<u>こと。</u>
		週に1回授業で利用する	うにしてほしい	借りれる時間をつくる 図書	図書館を広くする
		貸出期間が多くしてほしい。	休み時間が長いこと	館をつかう時間をつくる	利用時間を増やすこと
		土日祝日、授業後なども空いて	図書委員の接し方をよくする		<b>恋愛小説</b> を入れてほしい
		いるとありがたい	こと		
		放課後の時間を長くして開館	放課にかりれるようにしてほ		
		時間を増やす。	しい		
			放課をふやす!! 時間ない		
			利用時間をふやしてほしい		

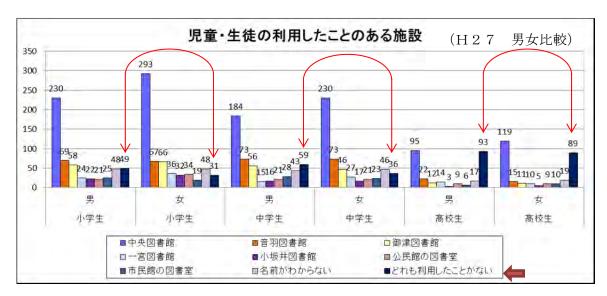
1 4	年生	2.3	<b>丰生</b>	3:	年生
男	女	男	女	男	女
アニメのラノベ、全かんおけばいいと思う 事前に利用方法教えてもうらう 図書カード配布 図書館に行けるだけの空き時間をつくること 本を楽に探せるようになること	イベントを開く。 みんなが本を好きになること 飲食をOKにする 返却を楽にすること(図書委員 にわたすなど) 本を借りる時間を作る	まんがをいれる もう図書館を無くせばいい 開館時間が短い、部活後も開館 していてほしい 授業にて調べ学習をもっと増 やした方がいい 水着のお姉さん♡ 清潔にする。 生徒に本に興味をもってもら うこと 本を読むことが出来る時間が ほしい	授業中みんなで借りにいく 図書館に続く道をもっと行き やすくすること	<自由記載なし〉	まんがをもっと置く 空調 図書館に寄れる時間があまり ない。授業の間では10分。 昼休憩はギリギリ。業後は部 活や委員会、実習準備 精神病についての本がもっと ほしい 本の紹介をする

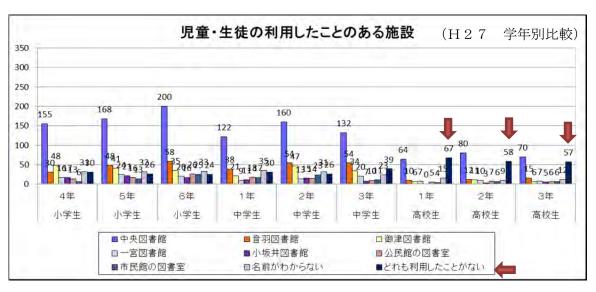
#### ウ 豊川市の図書館などの利用について

【図表 13】 あなたは、豊川市の図書館や公民館、市民館の図書室などを利用したことがありますか。 (複数選択)









#### 【複数選択における棒グラフの見方】

小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

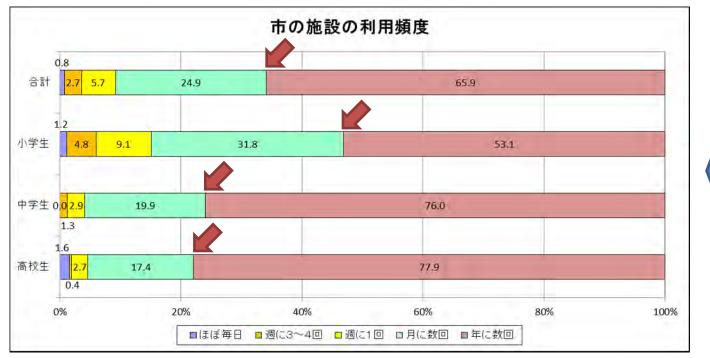
#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられないが、小・中学校において「一宮」と「小坂井」の分館(前回アンケート時は図書室)の選択が、他の選択肢との比較において増加している。高校生では、「音羽」と「御津」も含めた4つの分館の順位が全て前回と異なっているが、これは後述の「豊川市の図書館を利用しない理由」においても分かるとおり、高校生になると市外から通学する生徒の割合が増えるため、その年々によって市内在住生徒の地域割合が異なるためだと思われる。

男女比較については、この設問がそもそも回答者の住所地に依存する要素が高いものであるため、特に有意な 男女差は見られないが、強いて挙げれば「どれも利用したことがない」を選ぶのは、小・中・高のいずれにおい ても男子に多いように見受けられるが、有意な差と言えるかどうかは判断が難しいところである。

学年別比較では、高校生が、小・中学生と比較して「どれも利用したことがない」の選択が多いが、これは前述のとおり、市外から通学する生徒が多いことに起因すると思われる。

【図表 14】 図書館などをどれくらい利用していますか。(1つを選択)









前回(H22)と比較して、児童・生徒全体及び小・中・高のいずれの段階においても「年に数回」という回答の割合が増加し、それに応じて月に数回以上の利用頻度と回答する児童・生徒の割合は総じて減っている。

男女比較を見ると、小・中学生では、女子の方が「年に数回」しか利用しない児童・生徒が少なく、それに応じて月に数回以上の利用頻度の児童・生徒の割合も概ね女子の方が割合が高くなっている。

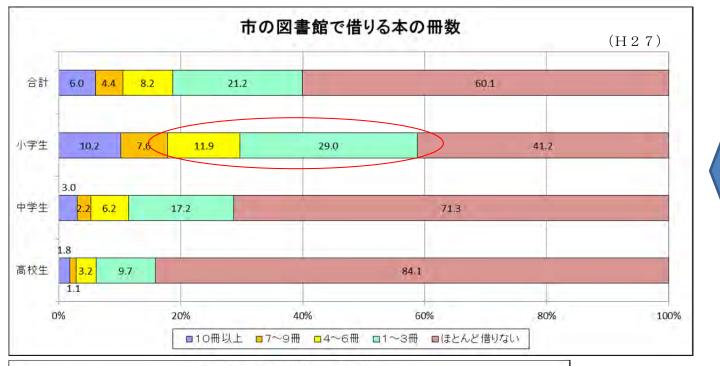
しかし、高校生では「年に数回」の割合に男女差はほとんど見られず、「ほぼ毎日」の利用頻度については男子が 3.5%いるのに対し女子は 0%という結果となった。

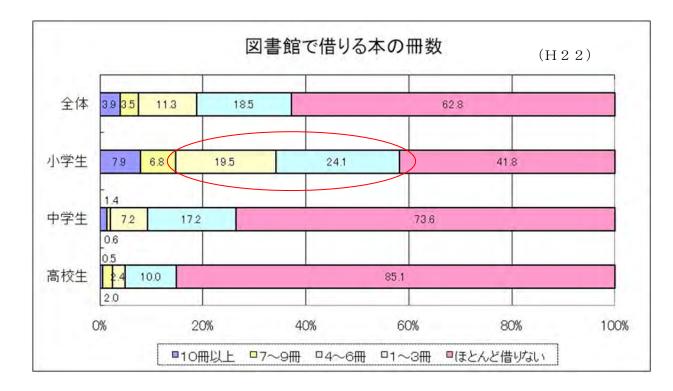
学年別比較では、「年に数回」の割合が、小学4年生から中学2年生にかけて徐々に増加し、中学2年から高校1年生にかけては横ばい、高校2年生がやや低いものの高校3年生では中学2年から高校1年生における割合と同程度になっている。

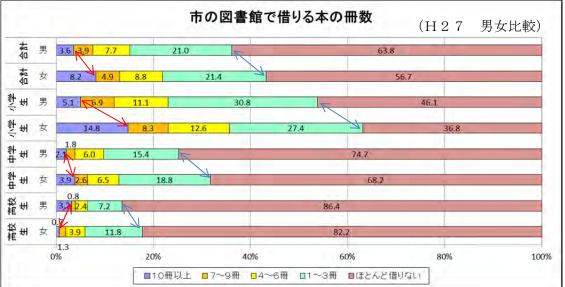
これに応じて週に3回以上の利用頻度の児童・児童生徒の割合も、小学4年生から中学2年生にかけて徐々に減少し、中学2年生から高校2年生にかけて一旦回復傾向がみられるものの、高校3年生ではまた大きく低下している。特に、小学4年生から5年生にかけてと中学1年生から2年生にかけての落ち込みが激しく、原因を分析して対応する必要を感じる。

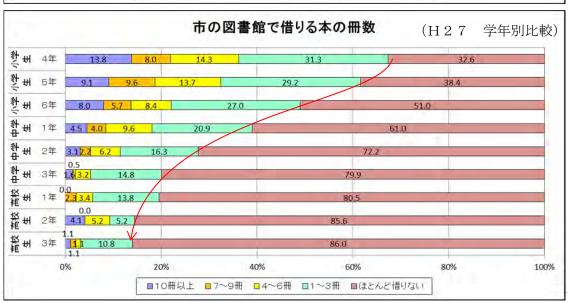
また、「ほぼ毎日」の回答が、中学生では皆無、高校生についても2年生のみであるが、中学生・高校生が部活動などや受験などの影響で多忙となることが理由であると考えると、逆に高校2年生で利用頻度がやや高い結果となっているのが興味深い。

【図表 15】 あなたは、図書館などで1か月に何冊くらい本を借りていますか。(1つを選択)









前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

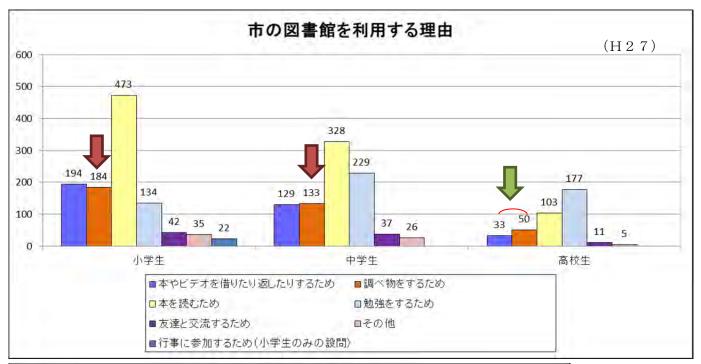
ただ、小学生については、「7~9 冊」が 19.5%から 11.9%へと大幅に減り、逆に「4~6 冊」の割合が 24.1%から 29%へと増加しているが、全体としては大きな変化はみられない。

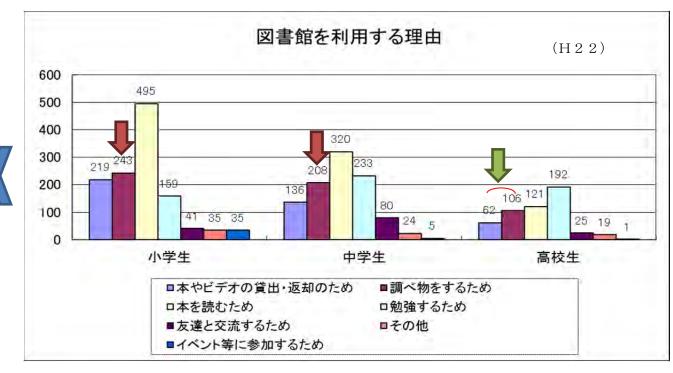
中学生・高校生は、ほぼ前回と同じ傾向である。

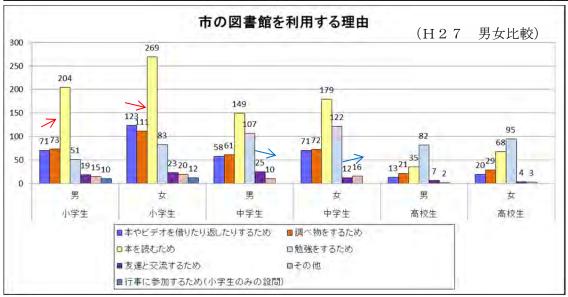
男女比較を見ると、小・中・高のいずれの段階においても、男子の方が「ほとんど借りない」との回答が多く、それに応じて「1~3 冊」、「4~6 冊」、「7~9 冊」の各利用割合については男子より女子の方が高い結果となっているが、「10 冊以上」については、小・中学生では男子より女子が同様に高いものの、高校生では逆転し男子の方が多い結果となっている。前頁【図表 14】の結果と合わせ考えると、高校生の女子にとって豊川市の図書館はやや利用しにくい部分があるのかもしれないと推察される。

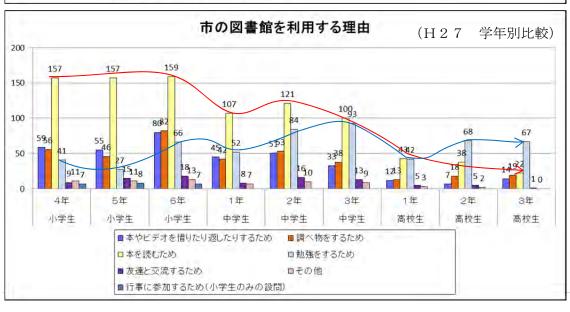
学年別比較では、「ほとんど借りない」の割合が、学年が上がるにつれて緩やかな曲線を描くように増加している。それに応じて月に1冊以上を借りる児童・生徒の割合も概ね学年が上がるとともに減少する傾向にあるが、高校2年生においては「1~3冊」の割合が他の学年に比べて極めて低く、逆に「10冊以上」の割合が高くなっているのは、理由が不明であるが興味深い結果である。

【図表 16】 <豊川市の図書館などを利用したことがある人に聞きます。>あなたが図書館などを利用する理由は何ですか。(複数選択)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

前回(H22)、「イベント等に参加するため」の選択肢については中学生・高校生でほとんど選択されなかったため、今回は小学生のみ「行事に参加するため」の選択肢を設け、中学生・高校生からは削除した。しかし、前回と比較して、児童・生徒全体としての傾向には特に大きな変化はみられない。

強いて挙げれば、小・中学生で「調べ物をするため」の選択数が他の選択肢との比較において前回より減少している傾向が見て取れる。また、高校生では「調べ物をするため」に加え「本やビデオを借りたり貸したりするため」についても大きく落ち込んだように見えるが、それ以外は小・中・高のいずれにおいても大きな変化はみられない。

男女比較を見ると、小・中・高のいずれも特に大きな男女差は見られないが、強いて挙げれば、小学生では「本やビデオを借りたり返したりするため」と「調べ物をするため」の順位が逆転し、中学生では「友達と交流するため」と「その他」の順位が逆転しているが、誤差の範囲と言えなくもない。

学年別比較では、小学生で圧倒的に多かった「本を読むため」が、学年が上がるとともに「勉強をするため」との差が縮まり、高校1年生並んで以後、2年、3年とその関係が逆転する傾向が見て取れる。

総合的に見て、やはり基本的には「本を読むため」が多数であるので、選書のあり方を検討し、子どもたちが読みたいと思う本を充実させる必要があると思われる。中学3年生以上の利用を増やすには、学習室の拡充や環境の整備などが効果が高いので、早急に整備に取り組むとともに、その周知を図る必要があると思われる。

### 【豊川市の図書館などを利用する理由】 その他(自由記載)意見

### 小学生

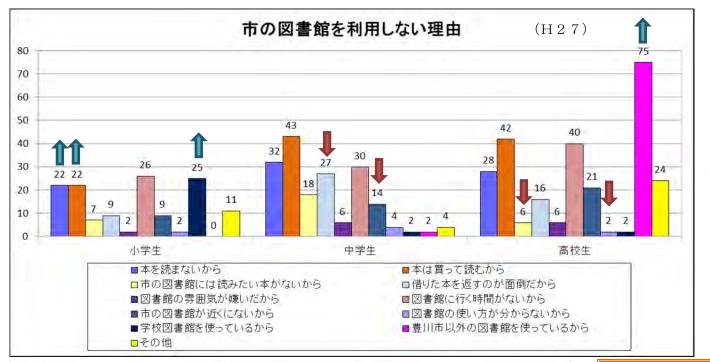
4.3	<b>羊生</b>	5年生 6年生		<b>手</b> 生	
男	女	男	女	男	女
おもしろいほんがあるし、ずかんやしょうせつがたくさんあるからともだちと勉強するためパソコンや本本を読むのがすきだから	ビデオをみにいくため 夏はすずしいし冬はあたたか いところで本を読めるから 学校の図書館が開いていない 時に行けるから 楽しい本やいろいろな本を読 みたいから 今、すきな本のシリーズがあ り、それをぜんぶよみたいか	く サバイバルシリーズが読みたいから パソコンをつかうため 見たい本をかりるため。 親子読書のときに本を借りる	お菓子を買うとき本があった から ひまなときによむため <b>夏休み読書感想文</b> を書くため 学校よりいい本がたくさんあ るから 借りたい本をかりる。	ひまつぶし <b>夏休みの読書感想文</b> の題材を 探すとき	おもしろいしょう説を読むため ビデオを見るため よみたい本があるから 学校の図書室にないものをかりるため 本を借りるため 友だちの家があいていないとき友といく

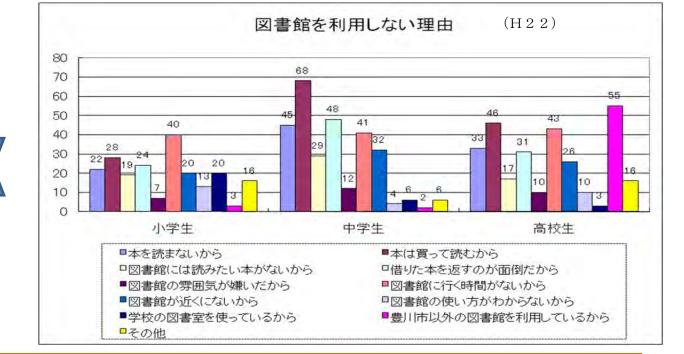
### 中学生

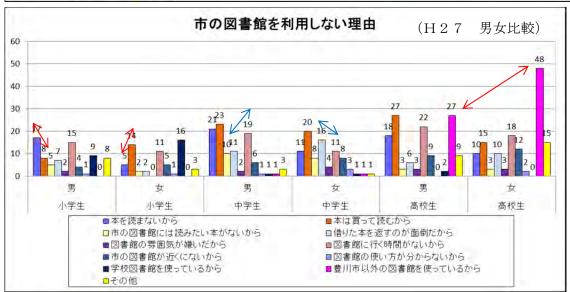
1年生		2 年生		3年生	
男	女	男	女	男	女
お母さんについていく なんとなく 親が本を借りに行くのについ ていくから 本の量が多く、みたいのが見つ かるから	すずしい <b>家族が行くから</b> <b>読書感想文</b> を書くために1度 利用した	おもしろいから <b>夏休みの読書感想文</b> の本を探 すため 自分にあった本をさがすため。	ひまつぶし	ひまつぶし ひまつぶし <b>誰かについて行くだけ</b>	夏休みの読書かんそう文をか くため 学校でだされた課題のため。 読みたい本があるか見に行く 程度 数年に一度 読書感想文のため。 読書感想文を書くため。

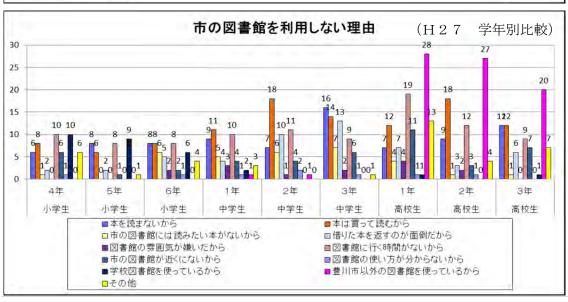
1年生 2年		年生		3年生	
男	女	男	女	男	女
暇だから	<b>課題図書</b> を読むため。 静かで落ち着くから。	過去の記憶を取り戻すため。	おちつきたいから。	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉

【図表 17】 <豊川市の図書館などを利用したことがない人に聞きます。>図書館などを利用したことがない理由は何ですか。 (複数選択)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

前回(H22)と比較すると、小・中・高の各段階で棒グラフが形作る山の形状に若干の変化がみられる。 小学生では、選択総数が全体的に減る中、「本を読まないから」と「本は買って読むから」、「学校の図書館を 使っているから」の選択肢が他の選択肢と比較して多く選択されるようになった。

中学生では、「借りた本を返すのが面倒だから」と「市の図書館が近くにないから」という選択肢が減少した。 高校生では、「市の本には読みたい本がないから」と「図書館の使い方が分からないから」が減少し、逆に「豊 川市以外の図書館を利用しているからが突出する結果へと変化した。

男女比較では、小・中・高の各段階でそれぞれかなりの男女差がみられるが、中でも特徴的な差異について述べると、小学生では「本を読まないから」と「本は買って読むから」の順位が男女で逆転しており、中学生では「借りた本を返すのが面相だから」と「図書館に行く時間がないから」の順位が男女で逆転している。また、高校生では「豊川市以外の図書館を使っているから」の選択数が女子においてより突出しているという特徴がある。

学年別比較で確実に言える傾向としては高校生になると「豊川市以外の図書館を使っているから」が突出した理由となることだが、これは当然の結果であろう。それ以外の傾向については、複雑で読み取ることは難しい。これは、そもそも選択総数が少ないことによる誤差のノイズ影響が大きく、仕方ないことである。

総合的にみて、「本を読まない」「買って読む」という子どもに対し利用を促すのはなかなかに困難であるが、 市の図書館として、どのような新たな価値を提案できるか、検討する必要があるだろう。

次頁の「その他(自由記載)意見」を見ると、まだまだ場所の周知が足りないのかもしれないとも思われる。

### 【豊川市の図書館などを利用したことがない理由】 その他(自由記載)意見

### 小学生

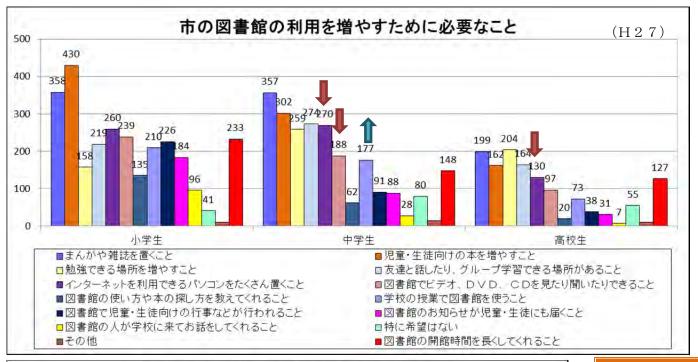
4 年生		5年生	6年	生	
男	女	男	女	男	女
家から遠いから	お母さんがつれてってくれな場	所がわからない	〈自由記載なし〉	いったことあるそこが豊川市	行ったことがないから
行く時間がないから	V			かどうかわからない。	
場所がわからない	どこにあるかわからないから			こわいほんがないから	
				せいぶんかんという場所で、本	
				を買ってよんでいるから。	

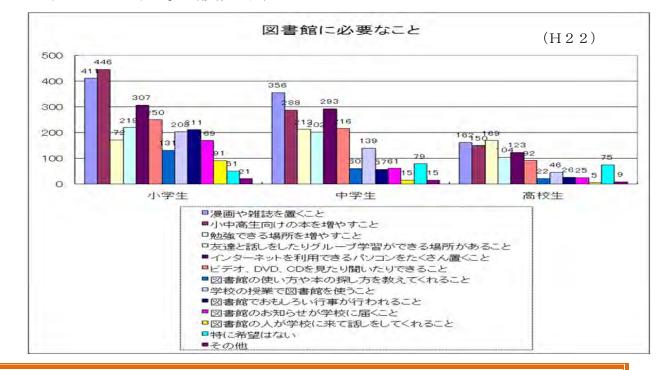
# 中学生

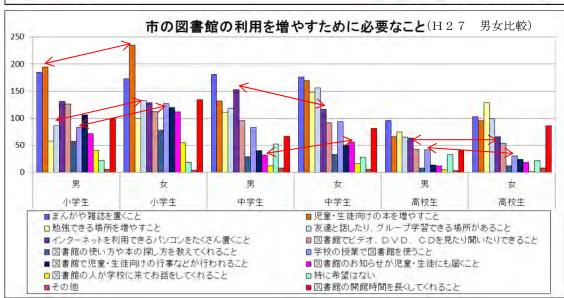
1 年生		2年生		3 年生	
男	女	男	女	男	女
いくのがめんどくさいから	転校してきたばかりであまり(自	自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	時間がない	〈自由記載なし〉
ゲオで借りているから	知らない				

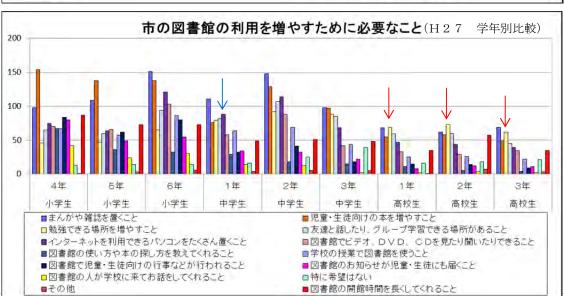
13	1 年生		2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女	
どこにあるかわからない	岡崎在住の為	行く価値が無いから	豊川市に住んでいないから	読みたい本は自分で買いたい	どこにあるかわからないから	
まだ来て間もないから	場所がわからないから	豊川に住んでないから		から	岡崎市民だから	
刈谷市民だからここまでこれ	場所を知らない	豊川以外に住んでいるから			行く理由がない	
ない	新城市に住んでいるから。				豊川市に住んでいないから	
図書館がどこにあるか分から	豊橋に住んでいるから。				豊川市に住んでおらず、本を購	
ない	豊橋市に住んでいるから。				入することの方が多いため	
豊川市に住んでないから	豊川の図書館は遠い。				豊川市の図書館が遠いから	
	豊川市に住んでいないから。					

【図表 18】 図書館などをもっと多くの中学生や高校生に利用してもらうためには、どんなことが必要だと思いますか。(複数選択)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

今回は、選択肢に前回はなかった「図書館の開館時間を長くしてくれること」が新たに加わっている。 それを除けば、前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

特に、小学生では、棒グラフが形作る山の形状に有意な変化はみられない。

中学生では、「インターネットを利用できるパソコンをたくさん置くこと」と「図書館でビデオ、DVD、CD を見たり聞いたりできること」が若干他の選択肢に対して低下し、逆に「学校の授業で図書館を使うこと」が増加した以外には大きな変化は見られない。高校生についても「インターネットを利用できるパソコンをたくさん置くこと」が若干低下した以外に目立つ変化は見られない。

男女比較を見ると、小学生では「児童向けの本を増やすこと」、「友達と話したり、グループ学習できる場所があること」、「学校の授業で図書館を使うこと」の3つで男子より女子の方が多く選択されているのが目立つ。

中学生では「インターネットを利用できるパソコンをたくさん置くこと」が女子より男子で多く、逆に「図書館のお知らせが児童にも届くこと」が男子より女子で多く選択されているのが目立つ。

また、高校生では、中学生同様に「インターネットを利用できるパソコンをたくさん置くこと」が女子より男子で多く、また「学校の授業で図書館を使うこと」も女子より男子で多く選択されているのが目立つ。

学年別比較では、小・中学生では「まんがや雑誌を置くこと」と「児童・生徒向けの本を増やすこと」がほとんどの段階において 1、2を争っていたのが、高校生になると「勉強できる場所を増やすこと」の選択が 1、2を争う項目に上がってきているのが最も顕著な特徴である。もう一つ挙げるとすれば、中学 1 年生において「生徒向けの本を増やすこと」よりも「インターネットを利用できるパソコンをたくさん置くこと」が多いのは、高校生未満における他の段階の傾向と若干ことなっており興味深い結果である。

総合的に見て、利用を増やすためには「まんが」などの子どもが楽しめる本の選書を検討するとともに、インターネットやマルチメディアなどの配備など、現代の子どもたちのニーズに沿った設備の見直しが必要だと思われる。

### 【豊川市の図書館の利用を増やすために必要なこと】

### その他(自由記載)意見

### 小学生

4 年生 5		年生	6年生		
男	女	男	女	男	女
〈自由記載なし〉	行ったことがないから分から ない	DSを置くこと 有名人	①につけたして、いっぱいおく こと	こわいほんをいっぱいにする こと 古い本などはブックセンター にないので、いらなくなった 本を売ってほしい 広くする 本を増やす	食事が出来るスペースを作る

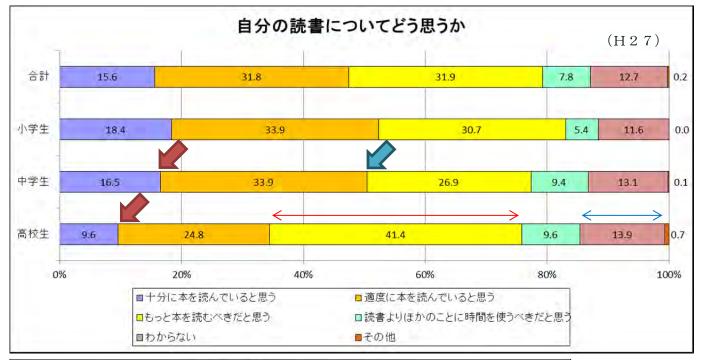
#### 中学生

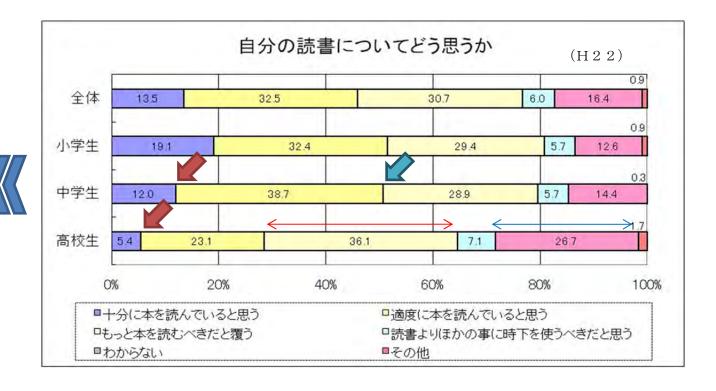
1 年生		23	<b></b> ≢生	3 ±	<b>手</b> 生
男	女	男	女	男	女
戦争(第二次世界大戦)の本を る	別に見やすい本があると	年齢の方が利用できるし交	本の貸出期間を長くすること。 また、開館時間は5時までだ と短く家から遠いと利用し	もっと大きい百科事典をおい てほしい 借りられる期間を長くしてほ	小説とか。

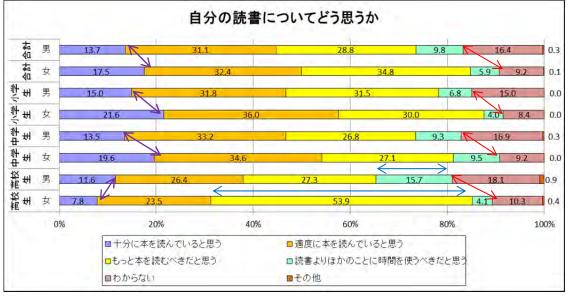
1 年生		2:	2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女	
〈自由記載なし〉	みんなが本を好きになること	図書館を無くせばいい 大人の人用の[みせられないよ 一]を増やす	家の近くにあったらいく 教科書をおくと良いと思いま す。 空調の調節 中高生向けでお勧めの本を教 えてくれるような「月刊図書 館」のような冊子を配ってく れること 冷房、暖房の温度を快適にし、 季節に合った過ごしやすい 環境をつくる。		飲食スペースを広くする 音楽を流す、万人受けするジャ ズとかクラシックは何も考 えずに聞ける	

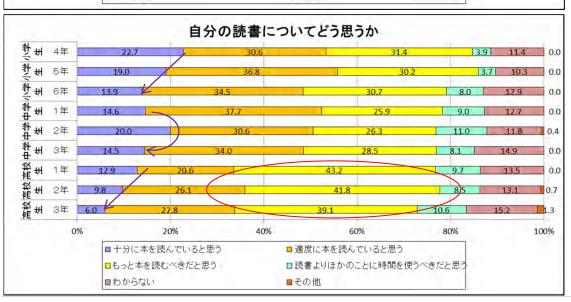
#### エ 読書に対する考え方について

【図表 19】 あなたは、自分の読書についてどう思いますか。(1つを選択)









#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には際立って大きな変化はみられない。 特に、小学生については、ほぼ前回と同様の結果となっている。

中学生・高校生では、ともに「十分に本を読んでいると思う」が増加しているが、中学生については「適度に本を読んでいる」の比率がその分だけ減少しているので、「十分に」と「適度に」を合わせた「本を読んでいると思う」生徒の割合は前回とほぼ同程度で大きな変化はない。これに対し、高校生では「適度に本を読んでいると思う」生徒に減少が見られないため、「本を読んでいると思う」生徒自体の割合も増加している。

しかし、高校生では「もっと本を読むべきだと思う」の割合も大きく増加している。また、逆に「わからない」 を選択した割合が半減しているのが顕著な変化として挙げられる。

男女比較を見ると、小・中・高のいずれの段階においても、男子の方が「わからない」の選択数が多い。また、「十分に本を読んでいると思う」についは小・中学生で女子の方が多く選択しているのに対し、高校生では男子の方が多くなっている。それ以外にも高校生では、女子で「もっと本を読むべきだと思う」が 53.9%と半数を超えて他の集団とは大きく異なる傾向を見せ、また男子についても「読書よりほかのことに時間を使うべきだと思う」の割合が 15.7%とやはり他の集団よりも際立って多くなっているという特異性がみられる。

学年別比較では、小学生と高校生では学年が上がるとともに「十分に本を読んでいると思う」の割合が低下しているのに対し、中学生では2年生で多く、1年生と3年生ではほぼ同じであるのが特徴的である。また、前述のとおり「もっと本を読むべきだと思う」は高校の全学年で40%程度を占めているのがやはり目立つ特徴となっている。

### 【自分の読書についてどう思うか】 その他(自由記載)意見

### 小学生

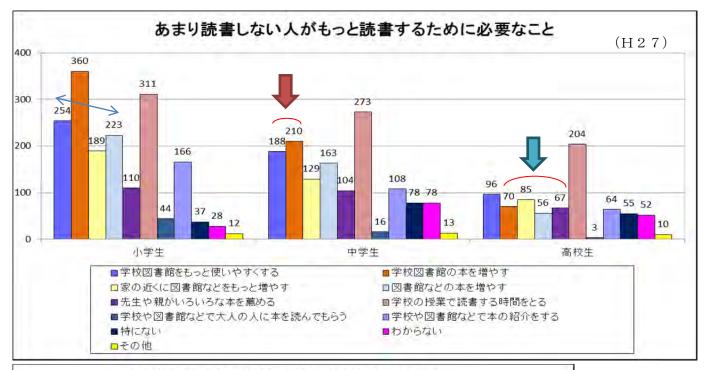
4.3	4 年生 5		年生		6年生
男	女	男	女	男	女
〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉

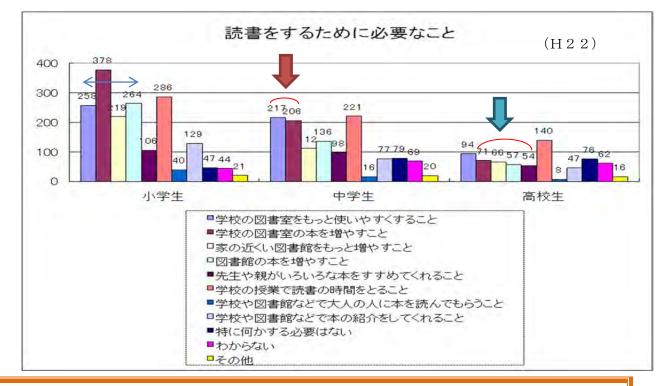
### 中学生

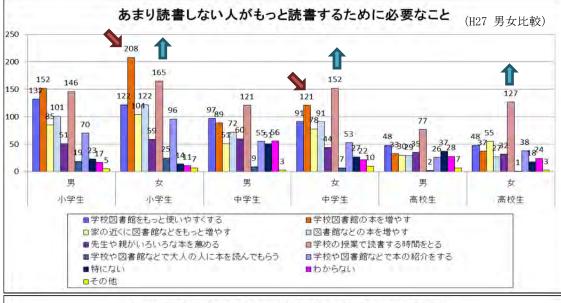
14	年生	2年生 3年生		<b></b>	
男	女	男	女	男	女
〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	よみたいときによむ	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉

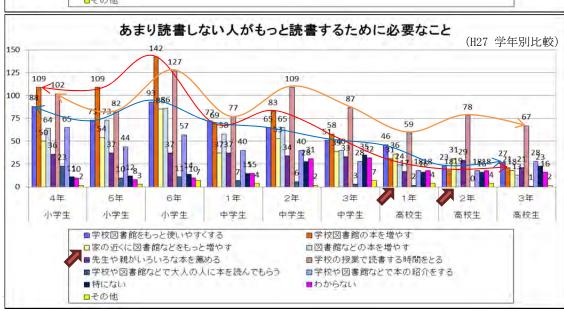
14	<b>羊生</b>	2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女
〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	神-GOD-	〈自由記載なし〉	もっと多くの種類の本を読む	毎日読みたいけど、読む時間が
				べきだと思う	ないです

【図表 20】 あまり読書をしたことがない人が、もっと読書をするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(3つまで選択可)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グラフの高さの比較、言い換えれば「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う必要がある。

#### <分析>

前回(H22)と比較して、児童・生徒全体としての傾向には大きな変化はみられない。

小学生では「学校図書館をもっと使いやすくする」と「図書館などの本を増やす」の順位が入れ替わった他は、前回とほとんど同じ結果となった。中学生でも「学校図書館をもっと使いやすくする」と「学校図書館の本を増やす」の順位が入れ替わった他は、前回とほとんど同じ結果である。高校生については、小・中学生に比べると順位の変動した項目は多いが、「学校の授業で読書する時間をとる」と「学校図書館をもっと使いやすくする」は前回から変わらず1、2位を占めているのが特徴的であるので、全体としての棒グラフが形作る山の形状の印象には大きな変化は出ていない。

男女比較を見ると、小・中・高のいずれの段階においても、やや女子の方が「学校の授業で読書する時間をとる」の選択が他の選択肢より突出する傾向が強い。また、「学校図書館の本を増やす」の選択数については、小学生では男子より女子で突出しているのが特徴的で、中学生でも男子では3位であるのが女子では2位と多く選ばれているのが目立つ。高校生の女子については、「家の近くに図書館などをもっと増やす」が2番目に多く選ばれているのが特徴的であり、男子との行動範囲の広さの違いが推測される。

学年別比較では、小学生でトップだった「学校図書館の本を増やす」が、中学生から高校生へと学年が上がるにともない2位、3位と順位を下げ、逆に小学生で2位だった「学校の授業で読書する時間をとる」が中学生以上では最多選択肢となっているのが特徴的である。また、グラフではやや見づらいかもしれないが「家の近くに図書館などをもっと増やす」は、高校1年生で3位に、高校2年生では2位の選択肢となっているのが特徴的である。

総合的に見て、小学生では図書の充実、中学生・高校生では授業の役割が非常に重要であることが分かる。

### 【あまり読書しない人がもっと読書するために必要なこと】 その他(自由記載)意見

### 小学生

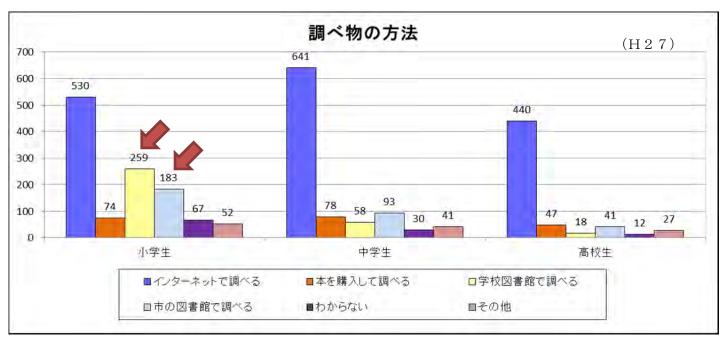
4.3	<b>羊生</b>		5 年生	6 5	<b></b>
男	女	男	女	男	女
みんなして、しょうかいする。	小さい頃から読書、本に興味を	まんがを増やす	うちのようにテレビなしの生	もっと本もおもしろくすれば	<b>♪まんが、まんが</b> たのしくよも
	持つ	漫画をおく	活にする	VVV	うよー!「やってほしいこ
				学校や図書館などでしょうか	と」 <b>まんが</b> も読書にすれば全
				いした本をみんなに面白い	てうまくいくと思う! <u>お返</u>
				と宣伝する	じ、国府小へ! (氏名記入あ
					り。プライバシー保護のため
					省略。原本を参照のこと)
					おもしろい、 <b>まんが</b> をおく
					おもしろい本
					授業にを入れること

### 中学生

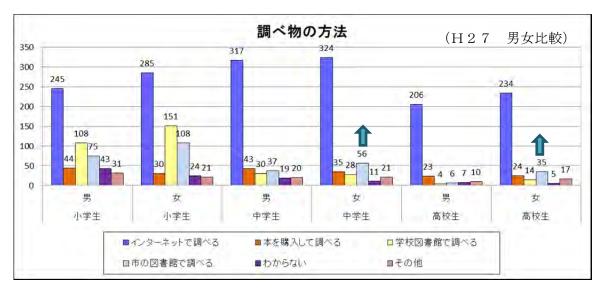
1 4	羊生	2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女
〈自由記載なし〉	そういう習慣をつけること	〈自由記載なし〉	おもしろい本を見つける	ネット読めたりするからいら	気持ちの問題かなぁと思いま
	<b>まんが</b> などをおくこと		自分が読みたい本をリクエス	ない	す。
	少しずつでも読めるようにす		トする (本、 <b>まんが</b> 、雑誌な	自分で読みたいのを見られる	朝に5分だけでいいから本を
	る		ど…)	時間を与えてほしい	よむ時間を毎日つくる
	本にふれる時間を増やすこと			自由でよいと思う	面白い本を増やす

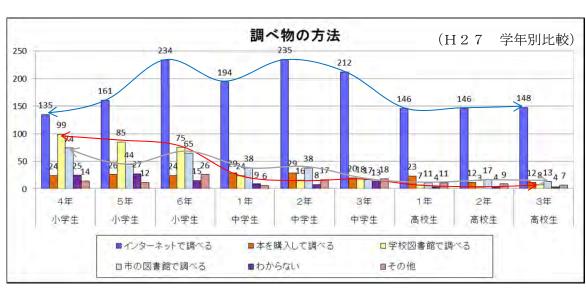
14	年生	2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女
ハリーポッターとか物語がお	その人が読書に興味が出たら	潔癖症でも使えるように新品	興味がわくような本を増やす	わからない	〈自由記載なし〉
すすめ	おすすめを教える。	<u>をおく</u>		読んでみる	
読書を時間をもっと増やすこ	読み方、読む意味を教えてくだ	図書館と大きい本屋をふやす			
ک	さい。	別に本を読む必要性を感じな			
		V			

【図表 20-1】 あなたが、調べ物をするときにはどのような方法でしますか。(2つまで選択可)









小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回 との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グ ラフの高さの比較、言い換えれば**「棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う**必要がある。

#### <分析>

総論としては、小・中・高のいずれの段階においても「インターネットで調べる」が突出して選択されているという一言に尽きるが、中学生・高校生の棒グラフが描く山の形状がほぼ相似形であるのに対し、小学生での形状には「学校図書館で調べる」と「市の図書館で調べる」もある程度選択されているという特徴がみられる。

男女比較を見ると、小学生ではそれほど大きなグラフ形状の差は見られないが、中学生・高校生では男子では 3位の「市の図書館で調べる」が、女子ではやや多く選択されて2位となっている。

学年別比較では、総論でも述べたとおり小学生で「学校図書館で調べる」と「市の図書館で調べる」が比較的多く選択されているが、その傾向は高学年になるにつれ少なくなっていく。この2つの選択肢の順位に着目すると、小学生では「学校図書館で調べる」の方が「市の図書館で調べる」よりも順位が上だが、中学生・高校生では逆転し、「市の図書館で調べる」の方が上位になっている。

この結果から、今後、ますますインターネット上における図書館と子どもたちとの接点を整備する必要が高まると思われるため、インターネット上での書籍検索を使いやすくしたり、電子図書館の導入などについて取り組む必要があると思われる。

### 【調べ物をするときの方法】 その他(自由記載)意見

### 小学生

4	年生		5年生	6	年生
男	女	男	女	男	女
いえの本でしらべる	お母さんに聞く	じしょで調べる	じしょ	じしょを使って調べる。	お母さんに聞く。スマホでしらべ
こくごじてんなどをつかうから	かぞくに聞くから	辞書で調べる	じしょや、家族に(←先生とか、	じてん、ずかんなどで調べる	てもらう
親にネットで調べてもらう	しらべものがそんなにない	親や先生に聞く	友達も)きいたり、教科書をみ	ほかの人にきく	家の人に教えてもらう
人にきく	家の人に聞く	友達に聞く	たり。	家にある辞書や教科書で調べる	家の人に聞く
調べることがない	辞書で調べる。おうちの人にきく		家の人にきいたりする	家にある物で調べる	家族に教えてもらう
母親にきく	人にきく		家族にきく	国語じてん	家族の親にきく
	母にきく		辞書で調べる	国語じてん	辞典で調べる(国語・漢字)
			親に聞く	辞書で調べる	父・母にきく
			本でしらべる	辞書で調べる	
				親に聞く	
				親に聞く	
				人に聞く	
				知っている人に聞く	
				父親、母親にきく	
				本やに行く	
				両親に教えてもらう	

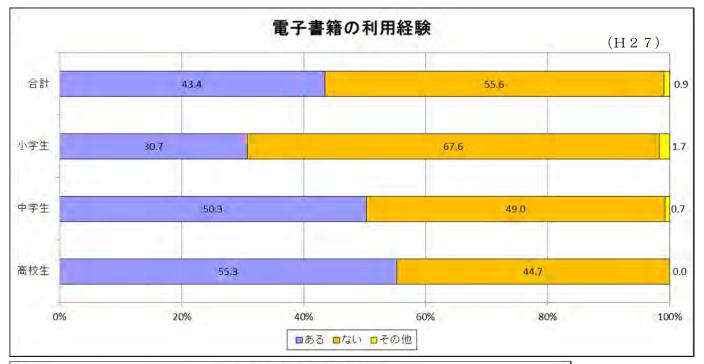
#### 中学生

<b>丰生</b>		2年生		3 年生
女	男	女	男	女
女     家にある本で調べる。     教科書などを見て調べる     辞書	だしょをつかう じてん、じしょ 家にあるもので調べる聞く 辞書 親に聞く 親に聞く 親に聞く かに聞く かに聞く	家にある本 家族に聞く 携帯 辞書 辞書 親や先生に聞く 人にきいたりする	ケータイ だれかに聞く。 ほかの人に聞く 辞書を読む 人に聞く 人に聞く 人に聞く	いろんな人に聞く じしょで調べる 家にある本で調べる 家にある本で調べる 教科書を見る。 親に聞く 人に聞く 大生などに聞く 本屋さんでディズニーのやつを みる
	<b>女</b> 家にある本で調べる。 教科書などを見て調べる	女男家にある本で調べる。じしょをつかう教科書などを見て調べるじてん、じしょ辞書家にあるもので調べる聞く辞書親に聞く親に聞く誰かに聞く	女男女家にある本で調べる。 教科書などを見て調べる 辞書じしょをつかう じてん、じしょ 家にあるもので調べる聞く 辞書 親に聞く 親に聞く 親に聞く 親に聞く 我や先生に聞く 人にきいたりする	女男女男家にある本で調べる。 教科書などを見て調べる 辞書じしょをつかう じてん、じしょ 家にあるもので調べる聞く 辞書 親に聞く 親に聞く 親に聞く 親に聞く 親に聞く 親に聞く 親に聞く 我や先生に聞く 人にきいたりするケータイ だれかに聞く だれかに聞く 辞書を読む 人に聞く 人に聞く 人に聞く 人に聞く

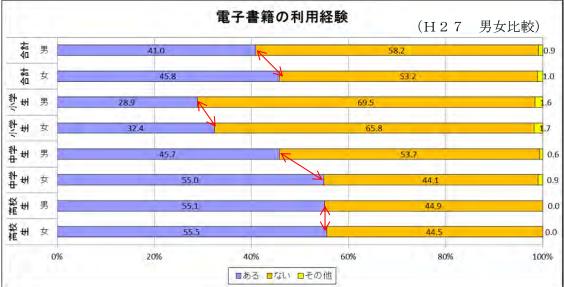
1 年生		2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女
辞書	家のじしょでしらべる	自分の心に聞く	もともと家にある本で調べる。	親や友達、先生などに聞く	教科書から
親に聞く	学校で使っている教科書や、親に	人に聞く	家にある本を見る	友人にきく	辞書
電子辞書	きく。	電子辞書を使って調べる	教科書や家にある本	友達に聞く	周りの人にきく
聞く	教科書		人にきく。		他人に聞く
	辞書などを活用		人に聞く		
	人にきく				

#### オ タブレット端末等による電子書籍について

【図表 20-2】 あなたは電子書籍を利用したことがありますか。(1つを選択)









#### <分析>

総論としては、小・中・高の全ての段階で既に電子書籍の利用経験が3割を上回り、特に中学生以上では半数以上が利用経験ありとなっており、子どもたちの読書環境にも確実にIT化が進んでいることが確認できた。

男女比較を見ると、小・中学生では、女子の方が男子より電子書籍の利用経験者が多いが、高校生については、ほとんど男女差は見られない。

学年別比較では、小学生の間は学年が上がるにつれて徐々に上昇し、中学になると一気に5割超へと跳ねあがる。中学1から2年へは微増であるが、中学3年生で一旦5割を切るほどに低下する。高校へ入りまた55%超へと一気に跳ね上がり、高校2から3年へは緩やかな増で6割弱に達し、しかし、高校3年生では再び5割ジャストにまで下がっている。

中学3年生と高校3年生での低下は、やはり受験が影響しているのではないかと予想されるが、利用経験というものは基本的に累積して増加するはずのものである。にも拘わらず、このような低下がみられるのは電子書籍自体の歴史がまだ浅く、この数年の間に初めて利用する児童・生徒がほとんどであるため、まだ単純な累積傾向にはならないためだと思われる。

いずれにしても、子どもたちの既にほぼ半数が電子書籍に触れている事実を踏まえ、電子図書館の導入や図書館ホームページの内容の充実を図る必要がある。

### 【電子書籍の利用をしたことがあるか】 その他(自由記載)意見

#### 小学生

4 年生 5		5年生	5 年生 6		
男	女	男	女	男	女
〈自由記載なし〉	わからない	しらない	たぶんない	そんなものをしらない	本で読むからこそおもしろい。
		わからない	ないけど見たことはある	わからない(しらない)	電子書籍はいらん。
		分からない	わからない	電子書籍のいみがわからない	
			父が利用してる		

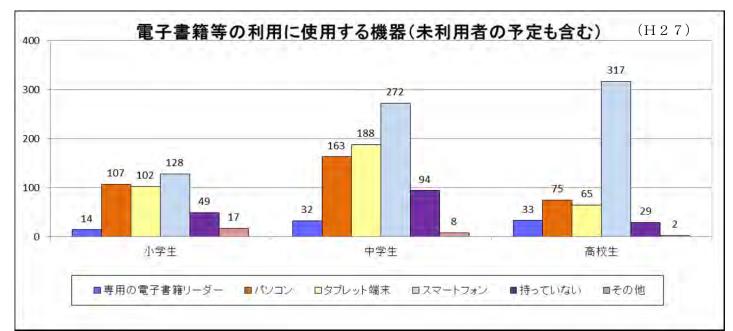
#### 中学生

1 年生		2	2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女	
〈自由記載なし〉	あるけど好きではない	pixiv の小説	時々	もってない	〈自由記載なし〉	
	電子書籍がわからない					

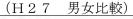
※pixivとはインターネット上のサービスで、基本的にはアマチュア向けのイラスト投稿サイトだが、イラスト付きの小説なども投稿が可能となり 現在ではイラストの無い文字だけの小説も多数投稿されて、無料で誰でも自由に読むことができる。

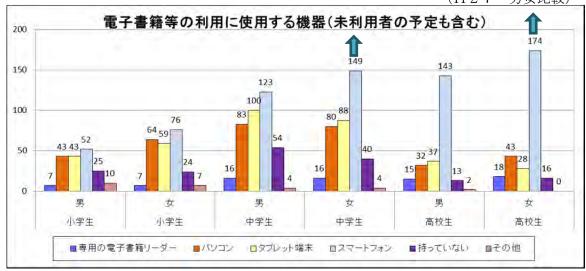
13	1 年生 2 年生		2年生	34	<b>丰生</b>
男	女	男		男	女
〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉

【図表 20-3】 あなたが電子書籍等を利用するためには以下のどの機器を使用しますか。(複数選択)

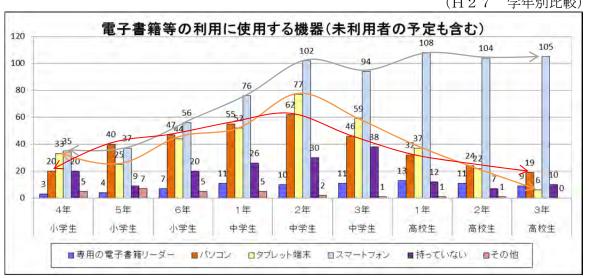








(H27 学年別比較)



小・中・高などの集団ごとに回答の総数が異なるため、**別の集団との棒グラフの高さの比較には意味がない**。また、前回 との比較においても絶対的な高さについての比較には意味がない。したがって、分析にあたっては、各集団内における棒グ ラフの高さの比較、言い換えれば「**棒グラフが形作る山の形状」の特徴的な部分についての比較を行う**必要がある。

#### <分析>

総論としては、「専用の電子書籍リーダー」の利用は意外に少なく、やはり「スマートフォン」の利用が最も 多いという結果が確認できた。そして、「スマートフォン」は小学生より中学生、中学生よりも高校生でより顕 著に突出して選ばれている。

男女比較を見ると、小学生ではそれほど明確な男女差は認められないが、中学生・高校生では、やや女子の方 が男子より、他の選択肢と比べて「スマートフォン」がより突出して選択される傾向が強い。

学年別比較では、早くも小学6年生頃から「スマートフォン」の突出がわずかに認められ、中学1年生以降で はその突出が急激に大きくなっているのが分かる。「パソコン」と「タブレット端末」は、その順位を時々入れ 替えてはいるが、概ね同じような推移で増減し、中学2年をピークに緩やかなカーブを描いてその選択数が減少 している。

この結果から、電子図書館を導入する際には、スマートフォンの小さな画面でも読みやすいように、いわゆる リフロー型(画面のサイズによって、1ページの文字数が増減し、文字サイズや改行位置などが適切に自動で再 配置される仕組み)のシステムを選択し、子どもの目への負担を軽減する配慮が必要であると思われる。

### 【電子書籍の利用のために使用する機器】

その他(自由記載)意見

### 小学生

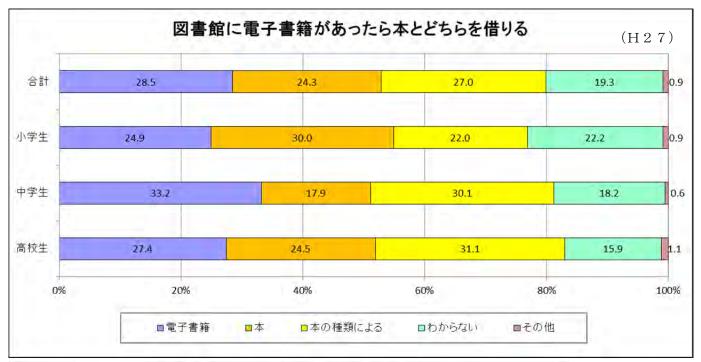
4 年生			5年生		6 年生
男	女	男	女	男	女
わからない	ゲーム	3 D S	お母さんのスマートフォン	DS	3 DS
	わからない	電子辞書	チャレンジタッチ	意味がわからない	3 DS
		電子辞書		親に借りる	
		分からない			
		分からない			

# 中学生

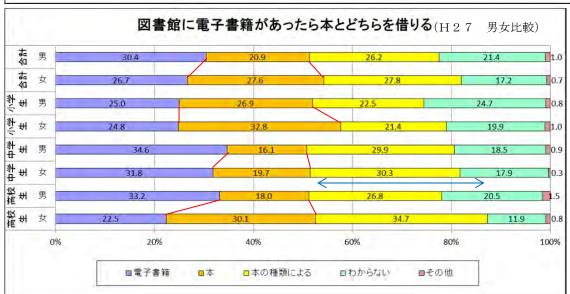
1年生		2:	2 年生		3年生	
男	女	男	女	男	女	
3DS	ipod	〈自由記載なし〉	ipod	ipod touch	〈自由記載なし〉	
ipod touch	アイポットタッチ		電子どしょ			
ゲーム機						

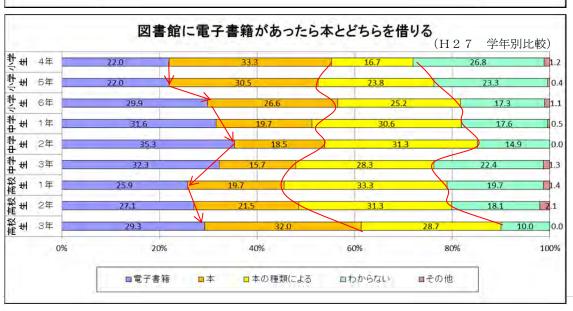
14	1 年生 2 年生		3年生		
男	女	男		男	女
PS3など	〈自由記載なし〉	読まない	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉

【図表 20-4】 図書館に電子書籍の貸出があれば、本と電子書籍のどちらを利用したいと思いますか。(1つを選択)









小・中・高のそれぞれの段階で結果が分かれた。

小学生では「本」が30%と最も高く、「電子書籍」はそれに次ぐ2位で訳25%であり、「本の種類による」と「わからない」はともに22%程度である。

中学生では「電子書籍」が 33.2%と全体の 1 / 3 近くを占め、次いで「本の種類による」も 30.1%と大きな割合を占めている。「本」と「わからない」はいずれも 18%程度とやや少ない。

高校生では「本の種類による」が 31.1%で最も割合が高く、27.4%の「電子書籍」、24.5%の「本」と続き、「わからない」を選んだ割合は15.9%と小・中と比べ最も低かった。

男女比較を見ると、小・中・高のいずれの段階においても、女子の方が男子よりも「本」を選んだ割合が高い。 それに応じて「電子書籍」の選択割合については中学生・高校生で女子の方が少なくなっているが、小学生では男 女差は見られない。また、高校生の女子に特筆すべき傾向として「本の種類による」の選択が 34.7%と他の集団に 比べて著しく多いことが挙げられる。それに応じて「わからない」の選択も 11.9%と他の半分程度で、高校生女子 の意思決定の明確差が際立っているように見える。

学年別比較では、「電子書籍」を選んだ割合が、小学4・5年生は全く同じで、小学5年生から6年生に上がる段階で急激に増え、小学6年生から中学2年生までは徐々に増えるものの、中学2年生から高校1年生にかけては逆に下がり、そしてまた高校1年生から3年生にかけて増加している。これは、ある程度電子書籍の利用経験とも相関があるのではないか思われる。また、「本」の選択は小学生で多く、中学から高校に掛けては少なくなるが、高校3年生では小学生同様に3割を超えている。「本の種類による」も小学生で学年が上がるとともに増加した後は、中学生・高校生ともに3割前後となり、学年が上がるとともに柔軟な対応が目立つようになる。

以上を踏まえれば、子どもたちの読書環境の選択肢の一つとして電子図書館の整備を進めることには十分に意味があるといえるだろう。

### 【紙の本と電子書籍のどちらを利用するか】 その他(自由記載)意見

### 小学生

4年生		5:	5 年生		6 年生	
男	女	男	女	男	女	
〈自由記載なし〉	よまないからいらない	両方	〈自由記載なし〉	どっちとも読まない	どちらも利用したい	
	りょう方			両方利用する。		

#### 中学生

1年生		2	2年生		3年生	
男	女	男	女	男	女	
〈自由記載なし〉	その時によって使い分ける	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	端末をもってない	〈自由記載なし〉	
				利用したくない		
				両方		

1 年生			2 年生		3年生	
男	女	男	女	男	女	
利用したいと思わない。	TPOによる	お金による 書をまず読まない	調べたいものによる	〈自由記載なし〉	〈自由記載なし〉	

#### 小学生

小学生 4 年生			T. #-	6 年生	
	<u>-</u>		<b>丰生</b>		Ţ
男	女	男 // // // // // // // // // // // // //	女	男	女
C. ロナウドのひみつ	「サバイバル」「わかったさんシリ	・・・のサバイバル 作者/文ホン	(いしかうえみ) (新倉なつき) 絶	· —	「ぼくら」シリーズ
いぬいとみこ作	ーズ」	ジェチョル 絵ムンジョンフ	叫学級、ましろ家コンプレック		第5だん
ほっきょくのムーシカミーシカ	あこちゃんシリーズ	・・・の日よう日	ス、君は宙のすべて、112さい	-	「ぼくらの学校戦争」など
ウォーリー アイリーン・トンブル		いいからいいから	チョコタン、ひよ恋、バティゴ、		「ホッタラケの島」作者フジテレビ
エルマーのぼうけん	あんびるやすこのハーブのお話	すてきな3人組	モデルにきいたこわい話	エミリーロッダ	ジョン
エルマーと16ぴきのりゅう	あんびるやすこ作 いじょうきし	としょかんライオン	_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	おだえいいちろう (ワンピース)	「サトミちゃんの8男子」作者こぐ
エルマーとりゅう	ようのサバイバル	エルマーのぼうけん	す! (ウロボ)	鳥山明(ドラゴンボール)	れ京
かえるきもち	イチゴのむらのお話たち	ドラえもん科学ワールド		カゲロウデイズ、終わりのセラフ小	
かがくるBOOK	いつでも会える 菊田まりこ	がっこうかっぱの池のおい	ばさ文庫、銀魂3年2組(大崎)、	説、きまい	の太平洋戦争>
クレヨン王国、いちご村	オズの魔法使い	カッパがいけをもとめてどこまで		少年陰陽師、黒子のバスケ小説	作者:コナンドイル、江戸川らんぽ
サバイバル【×4人】	おねがいフェアリーです。	<b>b</b>	12才(まいたなおさん)	ガフールの勇者たちシリーズ	「シャーロックホームズ」
サバイバルシリーズ【×2人】	おばけのアッチと、ドラキュラスー	いくストーリー	ないしょのつぼみ	サイエンスアイ 新書シリーズ	あさのあつこくバッテリー>
ジョジョの奇妙なぼうけん	7	サバイバルシリーズ【×6人】		ぎんたま・どうくつのサバイバル・	
七つのたいざい	お願い!フェアリー 作者 みず		ん)	かいだんレストラン	アナと雪の女王
しんげきのきょじん	のまい	<b>ク</b> )	オオカミ少年こひつじ少女	サバイバル【×2人】	キミは中のすべて
ちいちゃんのかげおくり	かいけつゾロリ (はらゆたか)	ゾンビくん	ズッコケ3人組	サバイバル 人体	ぼくらの七日間戦争 作者 宗田
ちびまるこちゃん さくらももこ	かいけつゾロリのまほうの部屋	てづがおさむ(原文ママ)	やまだしろう	Gomdori co	理
ちゃびの世界大冒険	かわいいこねこをもらってくださ	ドラエモンシリーズ	①リリアーネ	韓賢東	おおかみこどもの雨と雪 作者
デルトラ・クエスト I ~Ⅲ	V)	さいとうはるおさん	②ブンダバー	サバイバルシリーズ	細田守
にいみなんきち	キョーレツ科学者・フラニー	どんなときでも名探偵	1年~6年のなぜどうしてみたい		リリアーネ
はらゆたか	クイズおばけ、ミューズのこわいは			ズッコケ三人組 作者 那須正幹	赤毛のアン
ふじこFふじお ドラえもん	なし、うらないかわいい、ゾロリ	ハリーポッター集(J・K・ローリ		そうだおさむさん、大石圭さん、針	
ふじ子F 不二お	クロ魔女さんがとおる	ング)	ないこともわかるのでそれがお		ジョーン・バウアーさん
ベイマックス	こわいほん	バンクバーの朝日	すすめです。	ゾロリ 原ゆたか	天才作家スズ
ホンジェチェル	サバイバルシリーズ	プレーボール(作者はわすれた)		デルトラクエストエミリーロッダ	
れきしの本	じっぽ	プロ野球のすごい話、高校野球のす	千春		GJ部ロスタイム、人類はすいたい
階段レストラン	たけだみほ さん	ごい話、ダイヤの A (エース)	あくむちゃん	ど)、うわさのかいだん、きょう	しました
角川つばささん	ちびっこ小せつ ちびまるこちゃ		本当にこわい話	ふの学校	妖怪ナビ・ルナ、新妖怪ナビ・ルナ
五味太ろうさん	h	ぼくらの体育察 (原文ママ)	あまん きみこさん、みなと かな		ハロウィン・ナイト、いじめ
原ゆたかさん	ちゃお、俺様キングダム、秘密の王		えさん	ドリトル先生	メグとセロン、リリアとレイズ
サバイバル	子さま	みやにしたつやさんの本	アリス&ペンギン(作者)南房秀久	ハイキュー	L・M・モンゴメリ「赤毛のアン」
最強の戦国武将事典	ディズニーシリーズ	ようかととりものちょう	あんびるやすこ【×2人】	ショーセツバン	SAOシリーズ
水木しげる	ドリームちーむ	悪のP	いみちえん	ハリーポッターシリーズ	いがらしかおる、ちびデブ、のうし
星のカービィ(くらやみ森でおおさ		角川つばさ文庫のドリトル先生シ			ょうさくれつガール、カゲロウデ
わぎ)	さくしゃ丹伊田弓子です	リーズ	まり【×5人】	ひみつシリーズ よくわかるおも	
青鬼	なめたまひろみ	三国志、日本の歴史	かいだんレストラン	しろうおばけのアッチ	イケカジなぼくら、きみにとどけ、
鳥山あきら	なんでもまじょしょうかいシリー	四月は君のうそ(6人のエチュー		ブレイブストーリー (宮部みゆき)	アオハライド、ストロボ・エッジ、
藤子F不二雄	ズ 作者あんびるやすこ	F)	の雨と雪、ひっかけクイズ	ぼくらの~シリーズ 宗田理	その他色々
鳥山明	ねこのねこかぶりしょうがっこう	宗田理【×2人】	カミさまになりたかったカミ	ぼくらのシリーズ、二セ科学を10	
	パスワードはひみつ	小野寺ぴりり紳	かれいなる探偵アリス&ペンギン		カゲロウデイズ【×2人】
	パスワード暗号バトル	新美南吉	作者なんぼうひでひさ	ぼくらの七日間戦争 宗田理	コナン
	はだしのげん、しっぱいにかんぱい		きのこのひみつ、ビターティラミ		マジックカイト
	こんとあき、いないいないばあ	星のカービィー作者、高瀬美恵(た		ももこの願	ジョージGロビンソン
	ちいちゃんのかげおくり、スーホー	かせみえ)さん	きょうりゅうくんあぶないよ す		チーム 1 5 1 E☆一期一会
	の白い馬	生きているだけで百点満点、すずき		暗殺教室	つるばら村シリーズ
	えっちゃんのせんそう	せいこ	きららプリンセス	伊達正宗のことが書いてある小説	
			動物と話せる少女リリアーネ	恐怖!心霊現象の謎 並木伸一郎	お願いフェアリーシリーズ
	しわす	千の風になって	くりいむパン	銀河のキックオフ、川端裕人	君に届けシリーズ
	バムとケロ	川原礫	サトミちゃんちの○男子	斎藤隆	一期一会シリーズ

4 年生(前頁	からの続き)	5 年生(前頁	からの続き)	6年生(前頁	 からの続き)
男	女	男	女	男	女
	バムとケロのおかいもの さくし	天国までの49日間	ぜっきょうがっきゅう	三国志	つるばら村シリーズ
	や島田ゆか	都会のトム&ソーヤ(はやみねかお	こちらのバーティー編集部	参上ズッコケにん者軍団	ドキドキこわーい都市伝説
	はやみねかおる	る)	サバイバルシリーズ【×2人】	車いすバスケ	なやみシリーズ
	ピーターパン、君にとどけ	名探偵コナン【×2人】	ツルバラ村シリーズ (作) 茂市久美	弱くても勝てます	つるばら村の大工さんバムとケロ
	フラニー	ワンピース	子【×2人】	手塚治	の日曜日
	フランだースの犬		トキメキ図書館 (服部千春)	宗田理	つるばら村のレストランつるばら
	ブレーメンの音楽隊ベットタイム		ドライモンの本	織田信長 炎の生がい	村の理容店
	ストーリー ヘレナ・メイヤー		ナイチンゲール、アンネフランク、	徳川家康 天下太平 (原文ママ)	ディズニーシリーズ
	ほっぺちゃん 名取なずなさん		のぐちひでよ、いのうただたか	清州会議	デルトラ・クエスト、エミリーロッ
	ウサ耳ちゃんとフェスティバルよ		・おねがいフェアリー	三谷幸喜	タ
	まえに赤ちゃんの本があってとて		なぜ?どうして?科学のお話 5		三びきのおっさん、図書館せんそ
	も心にのこりました。		年生	題…ホームレス中学生	う、伝記
	ミッキーマウス名作集 しぶやま		ふしぎの国のアリス	作者…田村裕	トキメキ図書館 服部千春
	さこ		ハンヒョンドン	中沢啓治	とこまるまよと(床丸迷人)【×2
	みやにしたつや		ひみつシリーズ【×2人】	鳥山明	人】
	ももちゃんとプー 松谷みよこ		ビリギャル	東大合格生が小学生だった時のノ	
	ルドルフとイッパイアッテナシリ		クマ・トモ		なぞときは、ディナーのあとで(え
	ーズ、若おかみは小学生、黒まじ		ふしきの町のミステール①②	の約束(太田あや)	いがのやつ)
	ょさんがとおる!、てんさいさっ		ぷちぷちまめこ	那須正幹【×2人】	パセリ伝説、かいとうレッド、プリ
	かスズ		ぼくがぼくであること(山中ひさし		ズムハーツ、いじめ(小説)
	るるとらら		さん)		ハニワの本、ジャンプの本
	シンデレラ		まいたなほ	ストワールド 未来を生きる	ハムスター
	あんびるやすこ		まかい屋リリー 作高山栄子、画小		ひがしのけいご
	ゾウイルイス		笠原智史	友野詳(とものしょう)	ビリギャル
	レミーのおいしいレストラン		マリと子犬の物語		ぼくらシリーズ(宗田理さん)
	暗殺教室 松井優征		みんなのためのルールブック ロ		獣の奏者(上橋菜穂子さん)
	一期一会、みんなでオシャレ		ン・クラーク作		ぼくらシリーズ、作者・宗田理(そ
	学校であった怖い話		思い出のマーニー ジョージ・G・		うだおさむ)
	学校で本当にあったこわい話		ロビソン作		「かだいとしょ」
	黒魔女さんが通る。わかおかみは小		ゆかおかみは小学生		ぼくの、ひかり色の絵の具、作者・ 西村すぐり、大野八生・絵
	学生 小説のハイキュー		よかたい先生、ハリーポッターなどルーズチュウ		四杓りくり、人野八生・絵 マジックツリーハウス
	小祝のハイマュー   心のふしぎ、なぜ、どうして?		かーヘリュリ   わたしのママは魔女		モンだルの馬
	大野正人		あたしのくくは魔女		ルース・チュウ
	八月 正 八   村山哲哉				ロック…水稀しまさん
	17日日 日   森おばけ 作者:中川李枝子		一期一会 粟生こずえ		悪夢(あくむ)ちゃん
	もりのたいしょうは、はりねずみ				王様ゲール(金沢伸明作)【×2人】
	モーラ・フェレンツさく		ドラえもん		下川さん
	赤毛のアン		君に届け【×2 人】		怪盗レッド 秋木真・作 しゅー・
	大森いく子		椎名軽穂		
	藤子F不二雄		光とともに		階段学校 作:中山市朗
	忘れないよ リトル・ジョッシュ		伝紀		櫛木理宇 ゆめみやシリーズ
	マイケル・モーパーゴ		四年霊組(よねんれいくみ)こわい		東野圭吾 プラチナデータ、流星の
	魔女とふしぎな指輪 ルース・チュ		もの係 作者:床丸迷人		絆
	ウ作		若おかみは小学生!(令丈ヒロ子)、		君に届け 原作:下川香苗、椎名軽
	ルドルフとイッパイアッテナ		黒魔女さんが通る!! (岩崎洋司)		穗
	眠れる森の美女		若草物語、四姉妹とすてきな贈り物		君に届け【×3人】
	名探偵コナン		(オルコット)		一期一会【×2人】
			手足のないチアリーダー、ビリギャ		犬たちをおくる日
			ル		ムーミン谷の仲間たち
			女の子向け→一期一会(作者マイン		犬とハサミは使いよう
			ドウェイブ・絵、粟生こずえ・文)		犬と私の10の約束【×2人】

4年生(前頁からの続き)		5年生(前頁からの続き)		6年生(前頁からの続き)	
男	女	男	女	男	女
			男の子向け→かいけつゾロリ(作者原かたか・文絵)赤毛のアン、学校ねずみフローラ、「マリアフォントラップ」のでんきまでの49日間動物病院のマー動物病院のマー動物病院のマー動物を話や・シュテーグを話や・シュテーグを話や・シュテーグを話や・シューグを話がないである。「神子の名前とからいれたのいえ本の名前とかんけいない作者>香川元太ろう魔界屋リーシリーズ赤毛のアンなんでも会シリーズ赤毛のアンなんでもできさん作「黒魔女おんが通る!」(大子さんだ「黒魔女さんが通る!」(大子さんだ「黒魔女もいのが出たらです♡オススメ!)		時悪主ない。 2.3 によるなり、 2.3 を終している。 2.3 を変素があるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるが

### 中学生

1 年生		2年生		3 年生	
男	女	男	女	男	女
1000年の森をこえて	「人類は衰退しました」田口ロミオ	Re LIFE	「バッテリー」シリーズ (あさのあ	さくらももこ	アオハライド ストロボエッジ
5分後に意外な結末	IQ 探偵厶一、深沢美潮	アイスプラネット ビリギャル	つこ)	サマーウォーズ 永遠の0	アガサ・クリスティー そして誰も
あくたがわりゅうのすけ	The MANZAI(あさのあつこ)	暗殺教室 Hello? 南極の本	Harry Potter(J. K. ローリング)	イクバルの戦い 告白	いなくなった ゼロ時間へ オ
あだち充	はとのす(長野まゆみ)	Dog run こちら安全福祉委員		すべてが F になる ~ THE	
あと少し・もう少し	悪ノP(悪)大罪シリーズ	会です。トラベルトラブル 紫式		PERFECT INSIDER~(森 博嗣)	イスラム国の正体
アルジャーノンに花束を	アオハライド、ビリギャル	部 寄生獣 しょくげきのソー		ハリーポッターと賢者の石	カラフル (森 絵都)
くずもち、「ぼくら」シリーズ	アナと雪の女王 サラ・ネイサン、	マプリキュワ 明日 いないな		めんどうだから、しよう(渡辺和子)	ダレン・ジャン、宮部みゆき、山田
サッカーの本	セラ・ローマン作 絶叫学級	いばぁー おててえほん 永遠	サバイバルシリーズの本 ジブリ	井上ひさし	(March 1997)
ジョジョ	アルジャーノンに花束を	に幸せになる方法見つけました	系の本	王様ゲーム【×2人】	ディズニー ありがとうの神様が
ソードアートオンライン	アンネの日記 (アンネフランク) ☆	源氏物語 おかあさんといっし	スイッチを押すとき	海条レイジ	教えてくれたこと
ダイヤのAース	レナー・マリア ビリギャル	ょ ハイキュー NEW HORAIZON	ストロボ。エッジ、ベルナのしっぽ、	芥川 龍之介	ディズニー「○○の神様が教えてく
ダレンジャン	いまはむかし	ゴットファザー ふたりエッチ	犬と私の10のやくそく	京大少年	れたこと」(神様シリーズ)
なぞときはディナーの後で	おおかみこどもの雨と雪(細田守)	千本桜 バピーヤ 清少納言 W		国語辞典	ディズニーサービスが教えてくれ
ぬらりひょんの孫	おおかみ子どもの雨と雪(角川文	hat am I ヨーロッパの本	ソード・アート・オンライン (川原	山田さん	たこと
ハイキュー	庫)	谷川俊太郎 これはおすすめタ	礫)	山田悠介【×2人】	ドラマ、 <b>まんが</b> からできた本 (しょ
バカとテストと召喚獣(バカテス)	かいとうレッド	ウンページ ちりもつもればマ	タニア・シュテーブナー やく・中		うせつ)
ひぐらしのなくころに	カゲロウデイズ	ウンテン 枕草子 Do you	村ともこ	心(夏目漱石)、よだかの星(宮沢賢	ハイ・スピード!
ルーズヴェルト・ゲーム	カゲロウデイズ(じん、自然の敵	have dog? アジアの本 アメリ	チームバチスタシリーズ、ようこそ	治)	桜の雨
ロビンフッドの愉快な冒険	P)	カの本 オーストラリアの本	我が家へ、陰陽屋へようこそ、お	人生	響け!ユーフォニアム
永遠のゼロ	ガリレオ	LDK YDK サザエさん ちびま	兄ちゃんガチャ、ごめんね青春	世界の終り	ハリー・ポッター
怪談レストラン	くちびるに歌を	るこちゃん 王様ゲーム ポケ	ハッピーバースデイ【×2人】	浅田次郎	ハッピー・バースデー 一度実写化
山田悠介	くろまじょさん	ットモンスター ワンパンマソ	はやみねかおる、百田尚樹、宗田理、	村山斉	された本
宗田理	ストロボエッジ	漢字辞典 ノーゲームノーライ	あさのあつこ	東野圭吾 舟を編む	パラドックス*
寝台特急カシオペアを追え	ビリギャル	フ ドラゴンクエスト ドラエ	ビリギャル Dr.X リーガルハイ	東野圭吾、有川浩	ヒ゛リキ゛ャル
心を整える(長谷部誠)、(太田あ	タニヤ・シュテーブナー、山田悠介	モン	ストロボ・エッジ	負けん気(立浪和義) 理由:プロ	メアリー・ポピンズ
つや)	つかさの中学生日記	あかんべえ (宮部みゆき)	ホーンテッド・ヤンパス、名のない	野球選手が書いた作品だけど、勉	ラブ・ケミストリー (喜多喜久)
星の王子さま(サン・テクジュベリ)	ひまわりと子犬の7日間	アブソリュートデュオ I ~Ⅷ	シシャ、ここに死体を捨てないで	強やプポーツにつながることが	トワライト
星新一	ビリギャル【×2人】	オスカル・P・カノ・モレノ	ください。	たくさん書かれているから	悪のむすめシリーズ カゲロウデ
清須会議 (三谷幸喜)	ホスピタルクラウン K ちゃんが行	カラフル	ボカロ	本 ドラゴンラージャ・ダレンシャ	ィズシリーズ しゅうえんのし
渡航(わたりわたる)	く作あんずゆき	キンニクマン	ヤキモチの答え 告白予行練習	ン 都合のトム・ソーヤ ハリポ	おりシリーズ ハイキューショ
魔女の家 アリス殺し 青鬼	ミカグラ学園組曲、デュラララ、終		初恋の絵本	タ デルトラ 作者十本スイ	ーセツバン
	わりのセラフ、カゲロウデイズ	スズキ・コージという人が書いた本	ルルとララのシリーズ、あんびるや	はやみねかおる とうのままれ	ボカロシリーズ
	ヤキモチの答え (藤谷燈子)	ソードアート・オンライン、オルタ	すこ (作者)	漫画だとハロルド作石	永遠の0
	一人にさよなら	ナティブ、ガンゲイルオンライン	安武信吾、千恵、はな	夢を叶えるゾウシリーズ	響け!ユーフォニアム
	陰陽屋シリーズ、ドリトル先生シリ	ソードアート・オンライン、やはり	宇宙100の謎	有川浩	ビリギャル
	ーズ	俺の青春ラブコメはまちがって	岡田 淳の本	和ケ原聡 ユゴー	空想科学読本(←進撃の巨人)23.42
	永遠の0 (百田なおき)	いる、落第騎士の英雄譚	乙一		携带小説【×2人】
	ハリーポッター	ソードアートオンライン	加藤シゲアキ		山田悠介【×4人】
	リリアーネ	ソードアートオンライン(川原礫)	丸戸史明		はらゆかた
	君に届け【×2人】	ダウリスか飛んだ!	犬たちをおくる日		こびとづかん
	犬と私の十の約束(さとうまきこ)	とくになし。	桜の雨		ダンスアート
	ポプラ社	ノーゲームノーライフ ダンジョ			囚人の紙飛行機シリーズ
	山田悠介【×3人】	ンで出合いを求めているのはま			小野 不由美 「ゴーストハント」
	死神バラッド	ちがっている アブリュート・デ			シリーズ 「十二国記」シリーズ
	新倉なつき、たったひとつの星、キ				神様のカルテ、戦う書店ガール、ラ
	ミはそらのすべて	ン 終わりのセラフ ラブライ	図書館戦争		ッキーセブン、なぞときはディナ
	真夜中のパン屋さん	ブ トリニティイ」・セブン ト			一のあとで
	星の王子さま	ーキョーグール ニセコイ	星の王子さま		図書館戦争
		ぼくらの七日間戦争	星新一【×2人】		池井戸潤

### 中学生

1 年生(前頁からの続き)		2年生(前頁からの続き)		3年生(前頁からの続き)	
男	女	男	女	男	女
	赤毛のアン (1~5) L. M. モンゴメ	また、次の春へ(重松 清)	三毛猫ホームズシリーズ"		魔女の家 霧雨の降る森 相棒
	y	モンスターハンター、氷上慧一	赤川次郎		名のないシシャ 夢をかなえるゾ
	地味子の秘密 牡丹杏	加藤しげあき バーン	奏かなえ		ウ
	謎解きはディナーのあとで(東川篤	金沢伸明	椎名誠		有川浩
	哉)	空知英秋	東野圭吾【×2人】		ハリーポッター
	彼女と彼の約束	山田悠介	藤本ひとみ、百田尚樹 UF0 がくれ		
	坊ちゃん 永遠の0 飛ぶ教室	重松清	た夏、にじいろほたる		
	湊かなえ「きりのたにのむこうの	伝える力 (池上あきら)	八日目の雨がやむころに (スズム)		
	街」、「ハッピーバースデー」	東野けいご、 <b>ラノベ</b>	野イチゴシリーズのブルーレーベ		
	陽だまりの彼女	東野圭ご、有川浩著	ル (全部)		
	珈琲店タレーランの事件簿、ST 科	猫侍	流星の絆、永遠の0、謎解きはディ		
	学特捜班	脳の強化書	ナーのあとで		
		氷点、彼女の血が溶けてゆく			
		浜村渚の計算ノート(本) 山田悠			
		介(作者)			
		放課後はミステリーとともに、まほろ駅			
		前シリーズ			
		湊かなえ			
		夢をかなえるぞうシリーズ			
		有川浩 春日みかげ			
		臨床心理、Buth、人狼ゲーム 郡司			
		ななえ			

高校生 1 年生		2年生		3 年生	
男	女	男	女	男	女
くちびるの歌を	「乙一」さん	「グッドラック」	心理学の本	アメリカンスナイパー	アンネ・フランク
夢をかなえるゾウ	花(はな)ちゃんのみそ汁・	「パパのいうことを聞きなさい」…		ウィリアム・シェイクスピア	Sのために
スーパーボジティブシンキング	100回泣くこと	両親を亡くした最年長中学2年生		キュリー婦人	いたずらと発明の天才 エジソン
ハーモーニー	あさのあつこ	の3姉妹を1人の大学生の男性が		ニュートン	ガリレオ 恋空
<b>ラノベ</b> といいたいところですが、し	あさのあつこ No.6	養っていく話で実際に体験してみ			②シリーズ
いて言えば、ノーゲーム・ノーラ		ないとわからない人生の大変さ	さのあつこさんの本をおすすめし		こころ 夏目漱石
イフ(かみや ゆう)ですかね。	有川浩	や、家計を立てていくことの細か		虚ろな十字架 東野圭吾	サマーウォーズ
永遠の0【×2人】	イニシエーション・ラブ、エイジ、	い注意事項やトラブルなどがあ			ソロモンの偽証 宮部みゆき
ボックス	漁港の肉子ちゃん	り、人生経験を増やすことができ			ハナミズキ ビリギャル
火花 又吉直樹	湊かな	ると思います。	す)	人類に進歩と平和を ノーベル	ルームメイト という解離性同一性
作者:三浦しをん、本:まほろ駅前		工口本	しゃばけシリーズ	世界から猫が消えたなら	障害の人の話
番外地	フィリップ・K・ディック	R 1 8	ジョン・ミンヒ「ルーンの子供たち」	星新一	レ・ミゼラブル
山田悠介	桜庭一樹	ワンピース、ジャンプ	冬の剣 デモニック	太平洋戦争知れば知るほど	榎田ユウリ
獣の凶宴、THE OUTSIDERの本	リアルおにごっこ(山田ゆうすけ)	伊坂 幸太郎【×2人】	リザ・テツナー「黒の兄弟」上・下		恩田陸、日日日、御影瑛路
重松清さん	暗黒女子	王様ゲーム	あさのあつこ「バッテリー」	あおいせきな	喜多川泰【×2人】
消えない夏に僕らはいる	永遠の0【×2人】	夏目漱石	トワイライト	東野圭吾	宮部みゆき
世界から猫が消えたなら	遠藤周作、重松清	火花 (又吉)	ハフナー	変態王子と笑わない猫	午後からはワニ日和 似鳥 鶏
アモス・ダラゴン	加藤しげあき	宮部みゆき、東野圭吾	伊勢物語、平家物語、信長記、三国		浜村緒の計算ノート 青柳碧人
星新一	山田悠介、重松清	のぼうの城、天地明察、五体不満足、	志	野田昇路「愛の底力」	告白 王様ゲーム
渡航	星新一	オール1の落ちこぼれ教師になる	永遠の0		* - 1 -
東野圭吾	赤川次郎さん	司馬遼太郎 星新一	永遠の0、植物図鑑、獣の奏者		三浦しをん 山田悠介、流星の絆、かぎのかかっ
ハリーポッター	同人誌	星新一   魔法使いのハーブティー	円城塔 乙一		本部屋シリーズ
湊かなえ さん 夢をかなえるぞう	湊かなえ【×4人】   旅猫レポート	魔法使いのハーノティー   風立ちぬ	<u>乙一</u>   君のよぶ声		少年アリス
安をかなんるです	   明日の子供たち	選び りぬ	石のよる戸   犬と私の10の約束		心に整える 長谷部誠
	切口の   無たり				神様のカルテ
			山田悠介【×3人】		図書館戦争、夫はどろぼう妻は刑事
			山田悠介さん「スイッチを押す時」		シリーズ、サマーウォーズ
			時雨沢恵一さん、東野圭吾さん、湊		西尾維新
			かなえさん、山田悠介さん、はや		七河伽南
			みねかおるさん		北山猛邦
			上橋栄穂子		有川浩の「塩の街」
			有川浩		赤川次郎
			植物図鑑		赤川次郎さんの吸血鬼株式会社シリ
			謎解きはディナーの後で		ーズ
			森博嗣		注文の多い宿泊客
			<ul><li>怪盗クイーンはサーカスがお好き</li></ul>		東野圭吾「真夏の方程式」、「容疑
			(シリーズで)、・図書館戦争、・		者 X の献身」、星新一の短編集
			神様のカルテ、・山月記、・ロー		幕が上がる (平田オリザ)
			ワンシリーズ		マザーテレサ
			西のまじょが死んだ		有川浩【×2人】
			赤川次郎		有川浩 No.6
			赤毛のアン		有川浩
			若草物語		里見八犬伝、天地人
			渡渡の「やはり俺の青春ラブコメは		
			まちがっている。」		
			道尾秀介、宮部みゆき		
			百田尚樹		
			有川浩【×2 人】		
			恋愛小説		
			蜩ノ記		